Ⅱ-2 これまでの暮らしに対する評価と今後の重要度

1 これまでの暮らしに対する全体的評価と今後の重要度

問1 次の(1)~(30)の項目について、あなたは現在どのくらい満足していますか。 また、今後のまちづくりでは、どのくらい重要だと思いますか。 回答例にならって、項目ごとに「現在の満足度」と「今後の重要度」のそれぞれに ついて、あてはまる番号(数字1~5)に○を1つ付けてください。

(1) 現在の満足度と今後の重要度に関する評価

これまでの暮らしに対する評価(現在の満足度)をみると、「満足」と「まあ満足」を合わせた満足の割合は「(3)市民の主体的な健康づくりと安心な医療の推進」が41.8%と最も高く、次いで「(4)安全な衛生環境の確保」の40.0%、「(18)市民生活を支える都市機能の維持」の36.6%、「(21)循環型社会の形成」の34.3%の順になっている。

一方、「不満」と「少し不満」を合わせた不満の割合は「(15) まちの活性化と公共交通網の充実」が36.9%と最も高く、次いで「(19) 暮らしやすい都市環境の充実」の31.4%、「(7) 社会で自立して生きていく力を培う教育の推進」の27.6%の順になっている。

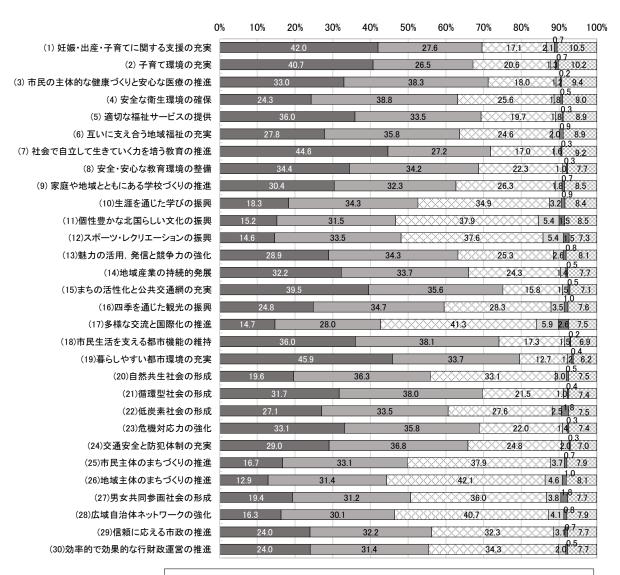
【これまでの暮らしに対する評価】(現在の満足度)

	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
(1) 妊娠・出産・子育てに関する支援の充実	3.0	15.9	(\$00X	XXXXX	0000000	57.1000	XXXXXX	XXXXXXX	11.5	5.0	7.5
(2) 子育て環境の充実	2.4	14.7			XXXXXX	58.2			14.0	3.4	7.3
(3) 市民の主体的な健康づくりと安心な医療の推進	6.8		35.0)			~~~~44 .	.0000,000		7.7 1.	4 5.1
(4) 安全な衛生環境の確保	7.5		32.5		XX	XXXXXX	××××47.	.9.XX	XXXXX	ୀ 5.9 1 .	D 5.2
(5) 適切な福祉サービスの提供	3.6	14.9	<u> </u>	935\$33	8888	55.3	XXXXX		15.5	5.6	5.1
(6) 互いに支え合う地域福祉の充実	3.1	15.4	D0000	$\alpha \alpha \dot{\alpha} \alpha x$	XXXXXX	C61:0CC	00000	000000	00 11	.1 3.7	5.6
(7) 社会で自立して生きていく力を培う教育の推進	2.6	12.3	KXXXXX		S 51.4		XXXXX	X 17.	.4	10.2	6.1
(8) 安全・安心な教育環境の整備	2.9	20.	9 🛭	XXXXX	888\ X X	56.0	XXXXX	XXXXXX	XX 10	.8 3.6	5.8
(9) 家庭や地域とともにある学校づくりの推進	2.4	13.8	1 00000	σοφοχ	XXXXXX	61.7	00000	000 000	11.2	3.9	7.1
(10)生涯を通じた学びの振興	2.2	13.0		XX		S67.0		XXXXXX	XXXX	3.6 2.6	6.7
(11)個性豊かな北国らしい文化の振興	3.5	16.3	0000	XXX (XX	000000	63.4	XXXXXX	XXXQXXX	XXXX	8.0 2.3	6.5
(12)スポーツ・レクリエーションの振興	3.2	16.7		$\infty \phi \propto$	<u> </u>	<u>~61.4~</u>	$\infty \Diamond \infty$	<u> </u>		0.4 2.8	5.6
(13)魅力の活用, 発信と競争力の強化	2.5	12.7	B 888888888888888888888888888888888888	8848	55.4	522222	888/88	888	18.0	5.4	6.0
(14)地域産業の持続的発展	1.7	9.4	XXXXXX	XXXXX	<>₹59.3<	XXXXXX	XXXXX	XXX	18.1	5.6	5.9
(15)まちの活性化と公共交通網の充実	3.5	15.9	5222		>38.7>>			25.8		11.1	5.0
(16)四季を通じた観光の振興	3.0	15.9		$\infty \phi x$		54.3			16.1	5.1	5.7
(17)多様な交流と国際化の推進	1.5	3.9	∞	xxxxx	∞	70:9	XXXXX	xxxxxx	XXXI 9	.1 3.5	6.0
(18)市民生活を支える都市機能の維持	5.4		31.2				42.6		99 11	.9 3.9	4.9
(19)暮らしやすい都市環境の充実	3.9	2	2.0	kererere e		8/100000		21	.9	9.5	4.5
(20)自然共生社会の形成	3.0	18.7		XXXXX	∞	XXX 643	3 00,000	xxxxx	XXXXXX		6 4.6
(21)循環型社会の形成	5.0		29.3		D000000	XXXQXXX	52.4 ×	XXXQXXXX	200000		8 4.3
(22)低炭素社会の形成	2.4	11.5	XXXXXX	∞	\times	67:1	$\infty \phi \infty$	000000		0.8 3.3	4.8
(23)危機対応力の強化	3.6	20	0.7			5555583					4.8
(24)交通安全と防犯体制の充実	3.1	21	.5		∞	>>>>59.		XXXXXX		8.1 3.0	1 4.9
(25)市民主体のまちづくりの推進	2.7	14.6		$\infty \infty \times$	\times	○○66.6○	∞				5.6
(26)地域主体のまちづくりの推進	2.2	12.6			XXXXXX	69,2	888488	8884888			5.4
(27)男女共同参画社会の形成	2.0 9	.3	<u> </u>	<u> </u>		5.9	\times	XXXXXXX	12.	,,,,,,,	5.5
(28)広域自治体ネットワークの強化	17 1	1.3	XXXXXX		XXXXX	∑70.8×××					5.7
(29)信頼に応える市政の推進	2.3	15.7	6000	0000		60.8	00000	000000	OC 11.		5.2
(30)効率的で効果的な行財政運営の推進	2.0	1.4	0000000	X0000	000000	67.5	XXXXXXX	<u> </u>	XXX 1	0.6 3.1	5.4
		満足	□まあ満り	로 □	どちらとも	いえない	□少し	不満 ■	不満	□無回答	F

今後の重要度についてみると、「(19) 暮らしやすい都市環境の充実」で「重要」と「まあ重要」を合わせた重要の割合が 79.6%で最も高く、次いで、「(15) まちの活性化と公共交通網の充実」の 75.1%、「(18) 市民生活を支える都市機能の維持」の 74.1%の順になっている。

「重要」についてみると、「(19) 暮らしやすい都市環境の充実」が45.9%と最も高いが、以降は「(7) 社会で自立して生きていく力を培う教育の推進」が44.6%、「(1) 妊娠・出産・子育てに関する支援の充実」が42.0%、「(2) 子育て環境の充実」が40.7%と、子育てや教育に関する項目が上位に挙げられている。

【これまでの暮らしに対する評価】(今後の重要度)



■重要 ■まあ重要 □どちらともいえない □あまり重要ではない ■重要ではない □無回答

これまでの暮らしに対する評価(現在の満足度)を分類すると、下表のとおりとなる。

【これまでの暮らしに対する評価】 (現在の満足度・項目別の評価)

(単位:%)

	,			(単位:%)
分類	項目	「満足」+ 「まあ満足」	どちらとも いえない	「不満」+ 「少し不満」
	(28) 広域自治体ネットワークの強化	13. 0	70. 8	10. 5
	(26)地域主体のまちづくりの推進	14. 8	69. 2	10. 7
	(10) 生涯を通じた学びの振興	15. 2	67. 0	11. 2
	(25)市民主体のまちづくりの推進	17. 3	66. 6	10. 5
	(20) 自然共生社会の形成	21. 7	64. 3	9. 4
	(11)個性豊かな北国らしい文化の振興	19. 8	63. 4	10. 3
	(9) 家庭や地域とともにある学校づくりの推進	16. 2	61. 7	15. 1
	(12)スポーツ・レクリエーションの振興	19. 9	61. 4	13. 2
評価がやや高い項目	(6) 互いに支え合う地域福祉の充実	18. 5	61. 0	14. 8
「どちらともいえない」が第1位で 「満足」+「まあ満足」が第2位	(29) 信頼に応える市政の推進	18. 0	60. 8	16. 0
	(24) 交通安全と防犯体制の充実	24. 6	59. 3	11. 1
	(23) 危機対応力の強化	24. 3	58. 3	12. 5
	(1) 妊娠・出産・子育てに関する支援の充実	18. 9	57. 1	16. 5
	(8) 安全・安心な教育環境の整備	23. 8	56. 0	14. 4
	(21) 循環型社会の形成	34. 3	52. 4	9. 0
	(4) 安全な衛生環境の確保	40. 0	47. 9	6. 9
	(3) 市民の主体的な健康づくりと安心な医療の推進	41.8	44. 0	9. 1
	(18) 市民生活を支える都市機能の維持	36. 6	42. 6	15. 8
評価がやや低い項目 「どちらともいえない」が第1位で 「不満」+「少し不満」が第2位	(17) 多様な交流と国際化の推進	10. 4	70. 9	12. 6
	(30) 効率的で効果的な行財政運営の推進	13. 4	67. 5	13. 7
	(22) 低炭素社会の形成	13. 9	67. 1	14. 1
	(27) 男女共同参画社会の形成	11. 3	66. 9	16. 4
	(14) 地域産業の持続的発展	11. 1	59. 3	23. 7
	(2) 子育て環境の充実	17. 1	58. 2	17. 4
	(13) 魅力の活用、発信と競争力の強化	15. 2	55. 4	23. 4
	(5) 適切な福祉サービスの提供	18. 5	55. 3	21. 1
	(16) 四季を通じた観光の振興	18. 9	54. 3	21. 2
	(7) 社会で自立して生きていく力を培う教育の推進	14. 9	51. 4	27. 6
	(15) まちの活性化と公共交通網の充実	19. 4	38. 7	36. 9
	(19)暮らしやすい都市環境の充実	25. 9	38. 1	31. 4
1	·			

(2) 評価点分析

これまでの暮らしに対する評価(現在の満足度)の評価点を算出した。算出に当たっては,「満足」を2点,「まあ満足」を1点,「どちらともいえない」を0点,「少し不満」を-1点,「不満」を-2点として各回答を点数化し,合計した点数を全回答数(無回答を除く。)で除して得た平均値とした。

今後の重要度の評価点も同様に、「重要」を2点、「まあ重要」を1点、「どちらともいえない」を0点、「あまり重要ではない」を-1点、「重要ではない」を-2点として算出した。

【これまでの暮らしに対する評価】(現在の満足度)

これまでの暮らしに対する評価(現在の満足度)について、評価点がプラスになった項目は30項目中17項目で、なかでも最も評価点が高い項目は、「(4) 安全な衛生環境の確保」の0.42となっている。

一方、評価点の低い項目としては、「(15) まちの活性化と公共交通網の充実」が-0.26、「(7) 社会で自立して生きていく力を培う教育の推進」が-0.22となっている。

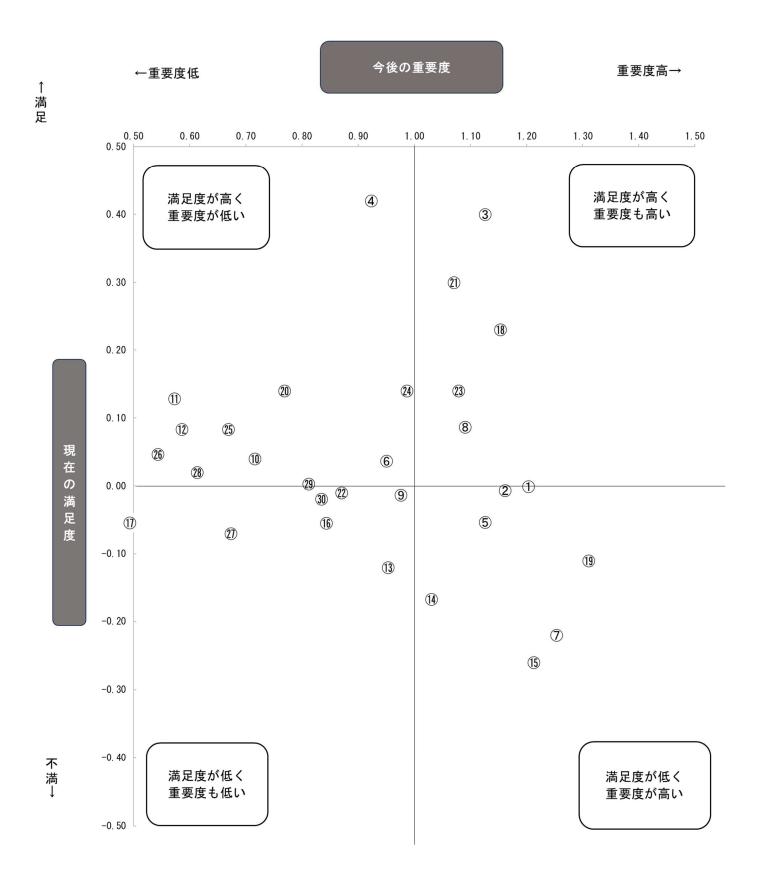
【今後の重要度】

今後の重要度については、すべての項目で評価点がプラスになっている。30項目中12項目で評価点が1以上となっており、最も評価点が高い項目は「(19)暮らしやすい都市環境の充実」の1.32となっている。

【各設問における「現在の満足度」と「今後の重要度」の評価点】

項目	現在の 満足度	今後の 重要度
(1) 妊娠・出産・子育てに関する支援の充実	0.00	1.21
(2) 子育て環境の充実	-0.01	1.17
(3) 市民の主体的な健康づくりと安心な医療の推進	0.40	1.13
(4) 安全な衛生環境の確保	0.42	0.93
(5) 適切な福祉サービスの提供	-0.05	1.13
(6) 互いに支え合う地域福祉の充実	0.03	0.96
(7) 社会で自立して生きていく力を培う教育の推進	-0.22	1.26
(8) 安全・安心な教育環境の整備	0.09	1.10
(9) 家庭や地域とともにある学校づくりの推進	-0.01	0.98
(10) 生涯を通じた学びの振興	0.04	0.72
(11) 個性豊かな北国らしい文化の振興	0.12	0.58
(12) スポーツ・レクリエーションの振興	0.08	0.59
(13) 魅力の活用, 発信と競争力の強化	-0.12	0.96
(14) 地域産業の持続的発展	-0.17	1.04
(15) まちの活性化と公共交通網の充実	-0.26	1.21
(16) 四季を通じた観光の振興	-0.05	0.85
(17) 多様な交流と国際化の推進	-0.05	0.50
(18) 市民生活を支える都市機能の維持	0.23	1.16
(19) 暮らしやすい都市環境の充実	-0.11	1.32
(20) 自然共生社会の形成	0.14	0.77
(21) 循環型社会の形成	0.30	1.08
(22) 低炭素社会の形成	-0.01	0.88
(23) 危機対応力の強化	0.14	1.08
(24) 交通安全と防犯体制の充実	0.14	0.99
(25) 市民主体のまちづくりの推進	0.08	0.67
(26) 地域主体のまちづくりの推進	0.05	0.55
(27) 男女共同参画社会の形成	-0.07	0.68
(28) 広域自治体ネットワークの強化	0.02	0.62
(29) 信頼に応える市政の推進	0.00	0.82
(30) 効率的で効果的な行財政運営の推進	-0.01	0.83

【現在の満足度と今後の重要度の関係性】(評価点の散布図)



【現在の満足度と今後の重要度の関係性】(評価点の散布図)

番号	項目	施策の方向
1	妊娠・出産・子育てに関する支援の充実	子ども医療費助成などの支援、妊娠・出産・子育てや結婚に関する情報提供、児 童虐待防止に向けた体制の整備
2	子育て環境の充実	保育所や放課後児童クラブ等の充実、保育人材の育成・確保、地域の子育て支援 の拠点づくり、男性の育児参加の促進や子どもの貧困への対策
3	市民の主体的な健康づくりと安心な医療の推進	食育や歯の健康づくりの推進 特定健診やがん検診の母診促進 教急医療体制の
4	安全な衛生環境の確保	食品衛生指導や感染症への対策、動物愛護の推進、墓地・火葬場の適切な運用
5	適切な福祉サービスの提供	自殺予防対策, 高齢者・障害者への適切な福祉サービスの提供, 生活困窮者等へ の就労支援などの自立支援
6	互いに支え合う地域福祉の充実	高齢者の社会参加や生きがいづくりの推進,地域福祉に関わる人材の育成
7	社会で自立して生きていく力を培う教育の推進	少人数学級など質の高い教育の推進、特別な支援を必要とする子どもやいじめ・ 不登校などの悩みを抱える子どもへの支援・相談体制の充実
8	安全・安心な教育環境の整備	教育に関わる施設等の整備、学校規模の適正化、通学路等の安全対策、就学助成 などの支援
9	家庭や地域とともにある学校づくりの推進	小中連携・一貫教育やコミュニティ・スクールの推進, 教職員の資質能力の向上, 学校における働き方改革の推進
10	生涯を通じた学びの振興	学びの機会の充実, 学びの成果を地域に還元する環境の整備, 社会教育施設の機 能の充実
11	個性豊かな北国らしい文化の振興	文化芸術活動への支援、文化芸術に接する機会の充実、郷土文化の保存・伝承
12	スポーツ・レクリエーションの振興	スポーツ施設の維持・更新やレクリエーションの振興。プロスポーツチームとの 連携、大会や合宿等の誘致
13	魅力の活用、発信と競争力の強化	地場産品のブランド化の推進や販路の開拓・拡大、資源や特性を生かした企業誘 致の推進
14	地域産業の持続的発展	地域産業を担う人材の育成、雇用や経営に関する支援の充実、農林業の生産性の 向上、農村集落の活性化
15	まちの活性化と公共交通網の充実	中心市街地の活性化, まち全体の賑わいの創出, 路線バスなどの公共交通体系の 充実, 旭川空港の機能充実・路線拡大
16	四季を通じた観光の振興	冬季観光客の増加に向けた観光資源の活用や開発、圏域連携による滞在交流型観 光の振興
17	多様な交流と国際化の推進	官民連携による移住・定住の促進、国外の都市間交流の拡大による国際化の推進
18	市民生活を支える都市機能の維持	道路や公園など社会資本の計画的・効率的な整備・保全、安全な水道水の安定供給
19	暮らしやすい都市環境の充実	除排雪体制の確保、自然と調和した景観づくり、既存建築物の耐震化・長寿命 化、アスベスト対策など快適な都市環境の充実
20	自然共生社会の形成	環境に対する市民意識の向上、森林や緑地・地質資源の保全・活用・整備、外来 種対策など生物多様性の保全
21	循環型社会の形成	ごみの減量・資源化の推進、生活排水の適正な処理による水資源の循環
22	低炭素社会の形成	再生可能エネルギーの利用促進、省エネルギー対策の推進など環境に配慮したま ちづくりの推進
23	危機対応力の強化	各自の防災意識の向上,防災拠点や避難所の整備・充実,消防団の強化,自主防 災組織の育成,消防・救急体制の充実
24	交通安全と防犯体制の充実	街頭啓発・交通安全教室など交通事故や犯罪の未然防止対策の推進、消費生活相 談体制等の充実
25	市民主体のまちづくりの推進	市民活動を支援する体制の充実、市民が必要な情報の提供、市民参加・協働のま ちづくりの推進
26	地域主体のまちづくりの推進	地域住民による主体的な活動の促進,人や情報が集まる地域活動拠点の整備や機 能の充実
27	男女共同参画社会の形成	女性の活躍や男性の家庭参画, ワーク・ライフ・バランス (仕事と生活の調和) などの推進
28	広域自治体ネットワークの強化	地理的特性や都市機能等を生かした国,道,他自治体との連携や補完,国内都市 との交流の推進
29	信頼に応える市政の推進	機能的な組織体制づくり、職員の育成、法令の遵守、安全で市民が利用しやすい 庁舎整備の検討
30	効率的で効果的な行財政運営の推進	民間活力の導入などサービス水準の向上、事務事業の見直し、自主財源確保など 財政の健全化

2 各項目の評価と重要度

(1) 妊娠・出産・子育でに関する支援の充実

(子ども医療費助成などの支援,妊娠・出産・子育てや結婚に関する情報提供,児童虐待防止に向けた体制の整備)

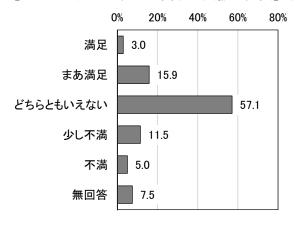
妊娠・出産・子育てに関する支援の充実について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が 5.7.1%と最も高くなっている。「満足」の 3.0%と「まあ満足」の 1.5.9%を合わせた、現在満足している割合は 1.8.9%で、「不満」の 5.0%と「少し不満」の 1.5%を合わせた、現在不満に感じている割合 1.5%を 2.4ポイント上回っている。

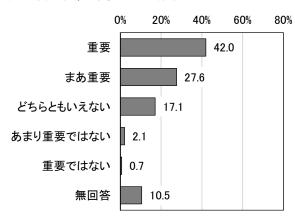
今後の重要度について、全体では、「重要」が42.0%、「まあ重要」が27.6%で、重要であるという割合は69.6%となっている。

性別にみると、現在満足している割合は0.8ポイント、今後重要であるという割合は0.4ポイント、ともに男性が高くなっている。

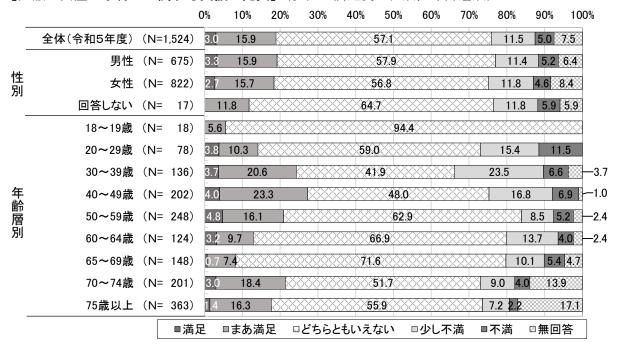
年齢層別にみると、現在満足している割合は40~49歳が最も高く、今後重要であるという割合は20~29歳が最も高くなっている。

【妊娠・出産・子育でに関する支援の充実】(現在の満足度、今後の重要度)

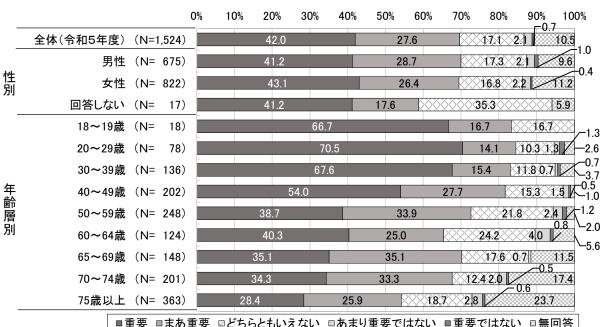




【妊娠・出産・子育てに関する支援の充実】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【妊娠・出産・子育でに関する支援の充実】(今後の重要度 性別,年齢層別)



(2) 子育て環境の充実

(保育所や放課後児童クラブ等の充実、保育人材の育成・確保、地域の子育て支援の拠点 づくり、男性の育児参加の促進や子どもの貧困への対策)

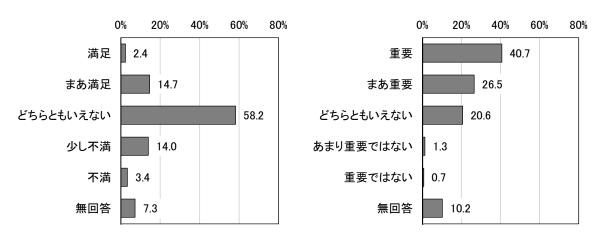
子育て環境の充実について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が 58.2%と最も高くなっている。「満足」の 2.4%と「まあ満足」の 14.7%を合わせた、現在満足している割合は 17.1%で、「不満」の 3.4%と「少し不満」の 14.0%を合わせた、現在不満に感じている割合 17.4%を 0.3ポイント下回っている。

今後の重要度について、全体では、「重要」が40.7%、「まあ重要」が26.5%で、重要であるという割合は67.2%となっている。

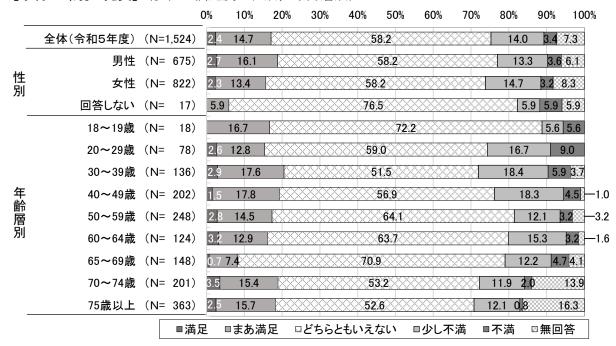
性別にみると、現在不満に感じている割合は、女性が1.0ポイント高くなっている。一方、今後重要であるという割合は男性と女性が同じとなっている。

年齢層別にみると、不満に感じている割合は20~29歳が最も高く、今後重要であるという割合は18~19歳が最も高くなっている。

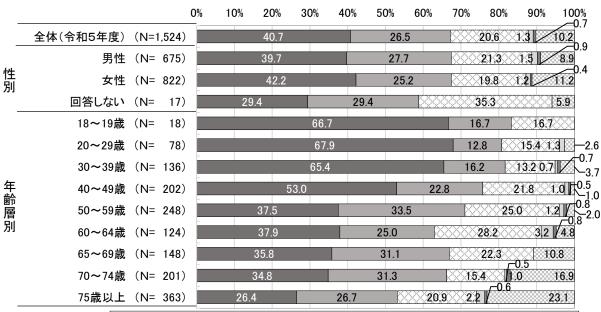
【子育て環境の充実】(現在の満足度と今後の重要度)



【子育て環境の充実】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【子育て環境の充実】(今後の重要度 性別,年齢層別)



■重要 ■まあ重要 □どちらともいえない □あまり重要ではない ■重要ではない □無回答

(3) 市民の主体的な健康づくりと安心な医療の推進

(食育や歯の健康づくりの推進、特定健診やがん検診の受診促進、救急医療体制の維持)

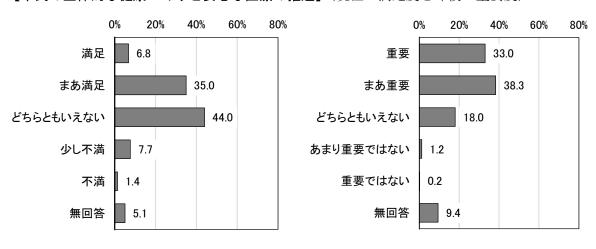
市民の主体的な健康づくりと安心な医療の推進について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が 44.0% と最も高くなっている。「満足」の 6.8% と「まあ満足」の 35.0% を合わせた、現在満足している割合は 41.8%で、「不満」の 1.4% と「少し不満」の 7.7% を合わせた、現在不満に感じている割合 9.1% を 32.7 ポイント上回っている。

今後の重要度について、全体では、「重要」が33.0%、「まあ重要」が38.3%で、重要であるという割合は71.3%となっている。

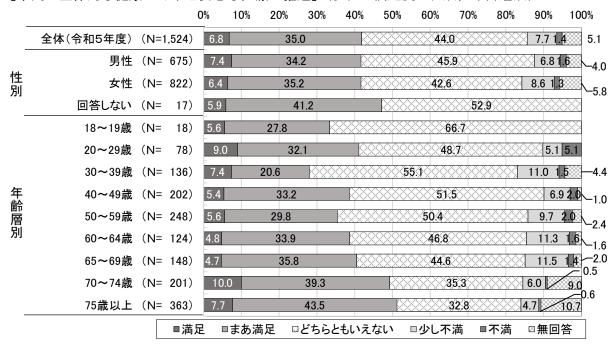
性別にみると、現在満足している割合は男性と女性が同じとなっており、今後重要である という割合は女性が2.1ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、現在満足している割合は75歳以上が最も高く、今後重要であるという割合は $18\sim19$ 歳が最も高くなっている。

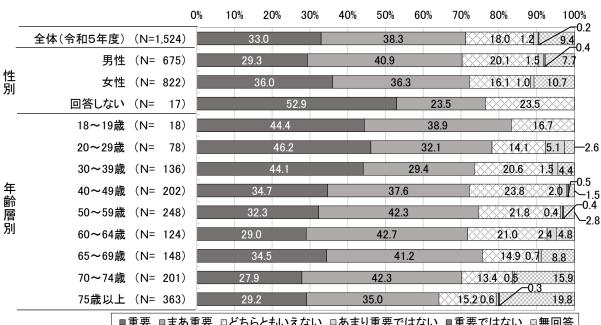
【市民の主体的な健康づくりと安心な医療の推進】(現在の満足度と今後の重要度)



【市民の主体的な健康づくりと安心な医療の推進】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【市民の主体的な健康づくりと安心な医療の推進】(今後の重要度 性別,年齢層別)



(4) 安全な衛生環境の確保

(食品衛生指導や感染症への対策,動物愛護の推進,墓地・火葬場の適切な運用)

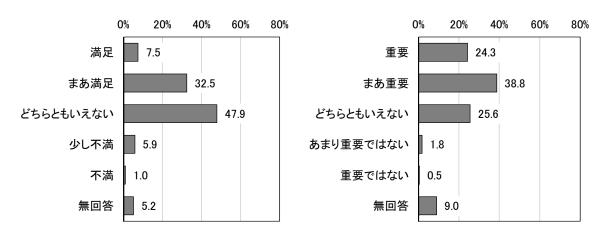
安全な衛生環境の確保について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が 47.9%と最も高くなっている。「満足」の7.5%と「まあ満足」の32.5%を合わせた、現在満足している割合は40.0%で、「不満」の1.0%と「少し不満」の5.9%を合わせた、現在不満に感じている割合 6.9%を33.1ポイント上回っている。

今後の重要度について、全体では、「重要」が24.3%、「まあ重要」が38.8%で、重要であるという割合は63.1%となっている。

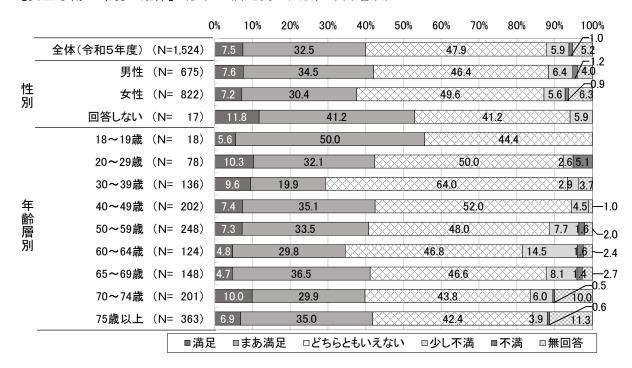
性別にみると、現在満足している割合は男性が4.5ポイント高くなっている。一方、今後重要であるという割合は女性が0.8ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、現在満足している割合は $18\sim19$ 歳が最も高く、今後重要であるという割合は $20\sim29$ 歳が最も高くなっている。

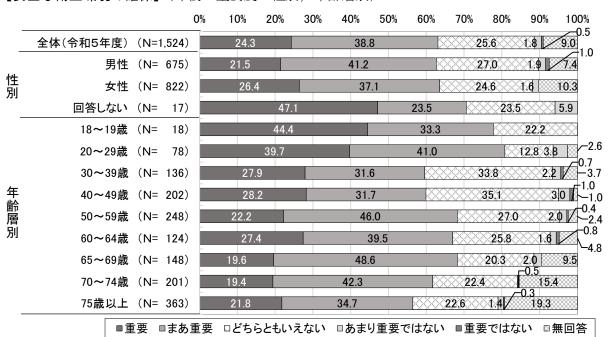
【安全な衛生環境の確保】(現在の満足度と今後の重要度)



【安全な衛生環境の確保】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【安全な衛生環境の確保】(今後の重要度 性別,年齢層別)



(5) 適切な福祉サービスの提供

(自殺予防対策、高齢者・障害者への適切な福祉サービスの提供、生活困窮者等への就労 支援などの自立支援)

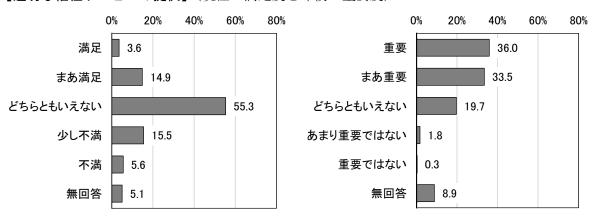
適切な福祉サービスの提供について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が 55.3% と最も高くなっている。「満足」の 3.6% と「まあ満足」の 14.9% を合わせた、現在満足している割合は 18.5%で、「不満」の 5.6% と「少し不満」の 15.5% を合わせた、現在不満に感じている割合 21.1% を 2.6% イント下回っている。

今後の重要度について、全体では、「重要」が36.0%、「まあ重要」が33.5%で、重要であるという割合は69.5%となっている。

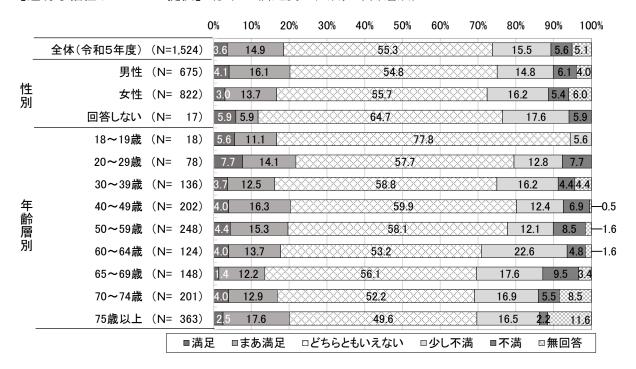
性別にみると、現在不満に感じている割合は女性が 0. 7ポイント高くなっており、今後 重要であるという割合は女性が 3. 0ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、現在満足している割合は20~29歳が最も高く、今後重要であるという割合は50~59歳が最も高くなっている。

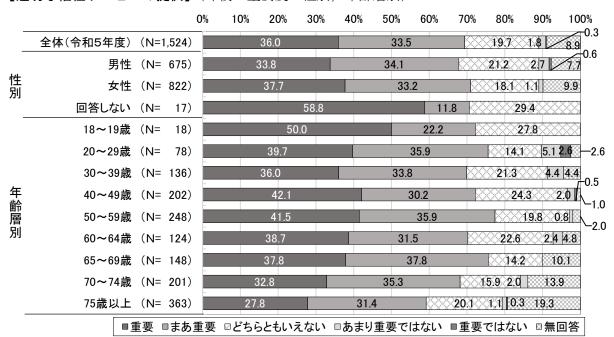
【適切な福祉サービスの提供】(現在の満足度と今後の重要度)



【適切な福祉サービスの提供】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【適切な福祉サービスの提供】(今後の重要度 性別,年齢層別)



(6) 互いに支え合う地域福祉の充実

(高齢者の社会参加や生きがいづくりの推進、地域福祉に関わる人材の育成)

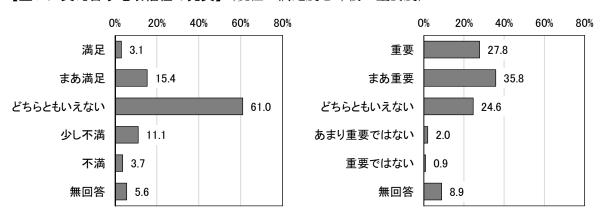
互いに支え合う地域福祉の充実について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が 61.0%と最も高くなっている。「満足」の 3.1%と「まあ満足」の 15.4%を合わせた、現在満足している割合は 18.5%で、「不満」の 3.7%と「少し不満」の 11.1%を合わせた、現在不満に感じている割合 14.8%を 3.7ポイント上回っている。

今後の重要度について、全体では、「重要」が27.8%、「まあ重要」が35.8%で、重要であるという割合は63.6%となっている。

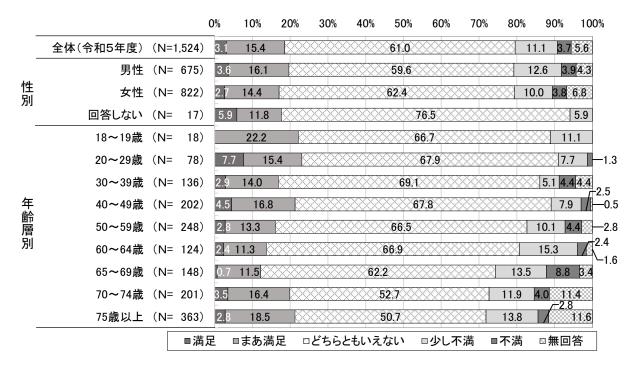
性別にみると、現在満足している割合は男性が2.6ポイント高くなっている。今後重要であるという割合は女性が2.6ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、現在満足している割合は $20\sim29$ 歳が最も高く、今後重要であるという割合は $65\sim69$ 歳が最も高くなっている。

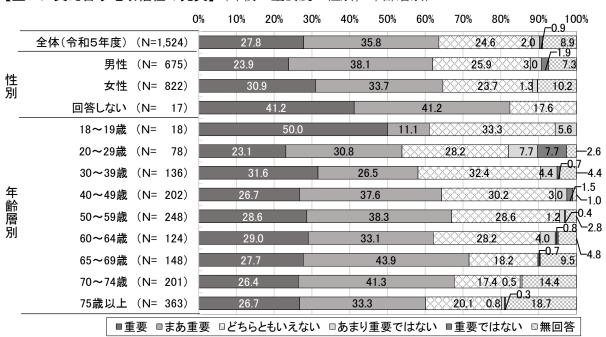
【互いに支え合う地域福祉の充実】(現在の満足度と今後の重要度)



【互いに支え合う地域福祉の充実】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【互いに支え合う地域福祉の充実】(今後の重要度 性別,年齢層別)



(7) 社会で自立して生きていく力を培う教育の推進

(少人数学級など質の高い教育の推進,特別な支援を必要とする子どもやいじめ・不登校などの悩みを抱える子どもへの支援・相談体制の充実)

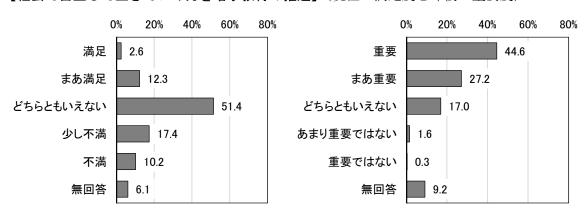
社会で自立して生きていく力を培う教育の推進について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が51.4%と最も高くなっている。「満足」の2.6%と「まあ満足」の12.3%を合わせた、現在満足している割合は14.9%で、「不満」の10.2%と「少し不満」の17.4%を合わせた、現在不満に感じている割合27.6%を12.7ポイント下回っている。

今後の重要度について、全体では、「重要」が44.6%、「まあ重要」が27.2%で、重要であるという割合は71.8%となっている。

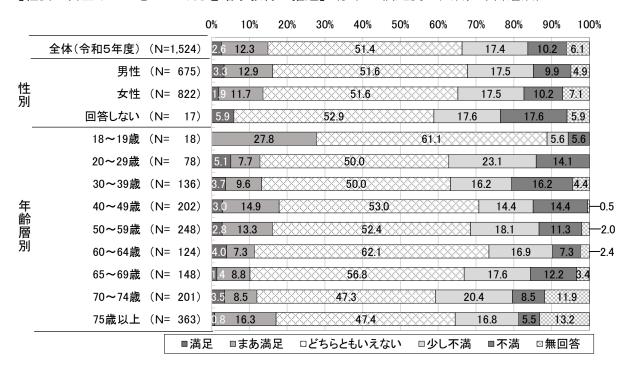
性別にみると、現在不満に感じている割合は女性が 0.3 ポイント高く、今後重要である という割合も女性が 3.7 ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、現在不満に感じている割合は20~29歳が最も高く、今後重要であるという割合も20~29歳が最も高くなっている。

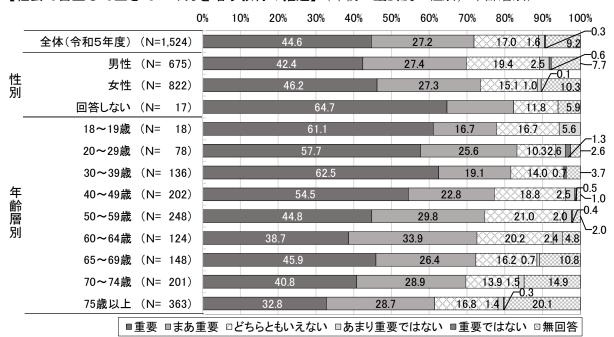
【社会で自立して生きていく力を培う教育の推進】(現在の満足度と今後の重要度)



【社会で自立して生きていく力を培う教育の推進】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【社会で自立して生きていく力を培う教育の推進】(今後の重要度 性別,年齢層別)



(8) 安全・安心な教育環境の整備

(教育に関わる施設等の整備、学校規模の適正化、通学路等の安全対策、就学助成などの 支援)

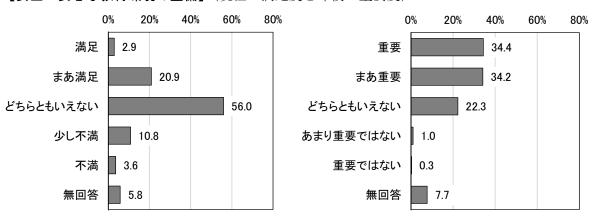
安全・安心な教育環境の整備について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が 56.0%と最も高くなっている。「満足」の 2.9%と「まあ満足」の 20.9%を合わせた、現在満足している割合は 23.8%で、「不満」の 3.6%と「少し不満」の 10.8%を合わせた、現在不満に感じている割合 14.4%を 9.4ポイント上回っている。

今後の重要度について、全体では、「重要」が34.4%、「まあ重要」が34.2%で、重要であるという割合は68.6%となっている。

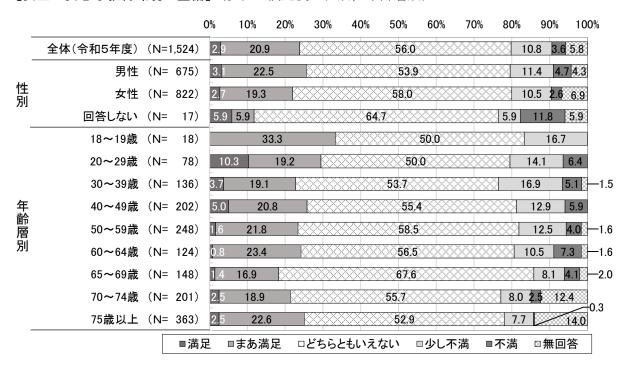
性別にみると、現在満足している割合は男性が3.6ポイント高く、今後重要であるという割合は女性が0.8ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、現在満足している割合は $18\sim19$ 歳が最も高く、今後重要であるという割合は $30\sim39$ 歳が最も高くなっている。

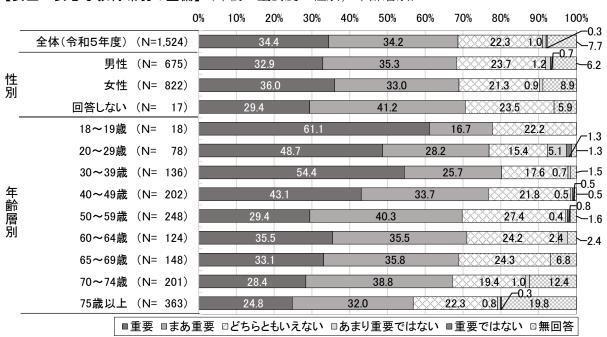
【安全・安心な教育環境の整備】(現在の満足度と今後の重要度)



【安全・安心な教育環境の整備】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【安全・安心な教育環境の整備】(今後の重要度 性別,年齢層別)



(9) 家庭や地域とともにある学校づくりの推進

(小中連携・一貫教育やコミュニティ・スクールの推進,教職員の資質能力の向上,学校における働き方改革の推進)

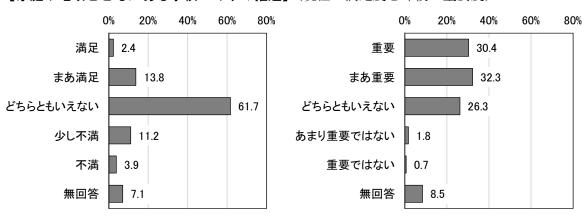
家庭や地域とともにある学校づくりの推進について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が 61.7%と最も高くなっている。「満足」の 2.4%と「まあ満足」の 13.8%を合わせた、現在満足している割合は 16.2%で、「不満」の 3.9%と「少し 不満」の 11.2%を合わせた、現在不満に感じている割合 15.1%を 1.1ポイント上回っている。

今後の重要度について、全体では、「重要」が30.4%、「まあ重要」が32.3%で、重要であるという割合は62.7%となっている。

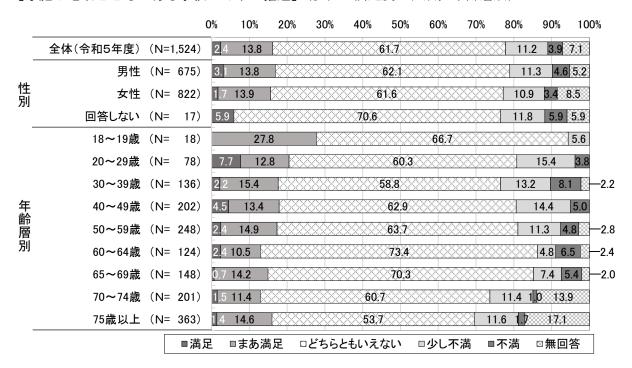
性別にみると、現在満足している割合は男性が1.3ポイント高くなっている。一方、今後重要であるという割合は女性が1.6ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、現在満足している割合は $18\sim19$ 歳が最も高く、今後重要であるという割合は $30\sim39$ 歳が最も高くなっている。

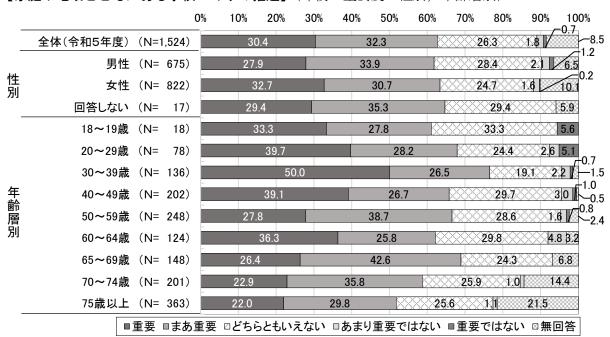
【家庭や地域とともにある学校づくりの推進】(現在の満足度と今後の重要度)



【家庭や地域とともにある学校づくりの推進】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【家庭や地域とともにある学校づくりの推進】(今後の重要度 性別,年齢層別)



(10) 生涯を通じた学びの振興

(学びの機会の充実、学びの成果を地域に還元する環境の整備、社会教育施設の機能の充実)

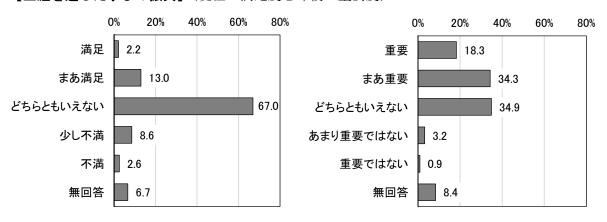
生涯を通じた学びの振興について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が 67.0%と最も高くなっている。「満足」の2.2%と「まあ満足」の13.0%を合わせた、現在満足している割合は15.2%で、「不満」の2.6%と「少し不満」の8.6%を 合わせた、現在不満に感じている割合11.2%を4.0ポイント上回っている。

今後の重要度について、全体では、「重要」が18.3%、「まあ重要」が34.3%で、重要であるという割合は52.6%となっている。

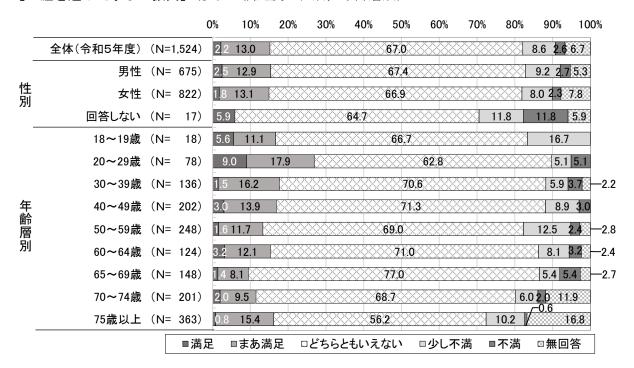
性別にみると、現在満足している割合は男性が 0.5 ポイント高く、今後重要であるという割合も男性が 1.7 ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、現在満足している割合は $20\sim29$ 歳が最も高く、今後重要であるという割合は $18\sim19$ 歳が最も高くなっている。

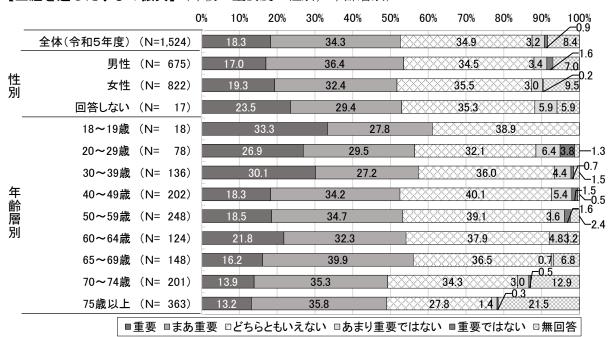
【生涯を通じた学びの振興】(現在の満足度と今後の重要度)



【生涯を通じた学びの振興】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【生涯を通じた学びの振興】(今後の重要度 性別,年齢層別)



(11) 個性豊かな北国らしい文化の振興

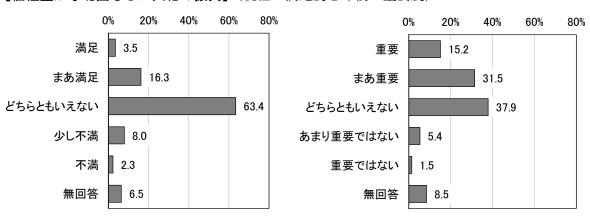
(文化芸術活動への支援、文化芸術に接する機会の充実、郷土文化の保存・伝承)

個性豊かな北国らしい文化の振興について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が 63.4%と最も高くなっている。「満足」の 3.5%と「まあ満足」の 16.3%を合わせた、現在満足している割合は 19.8%で、「不満」の 2.3%と「少し不満」の 8.0%を合わせた、現在不満に感じている割合 10.3%を 9.5ポイント上回っている。 今後の重要度について、全体では、「重要」が 15.2%、「まあ重要」が 31.5%で、重要であるという割合は 46.7%となっている。

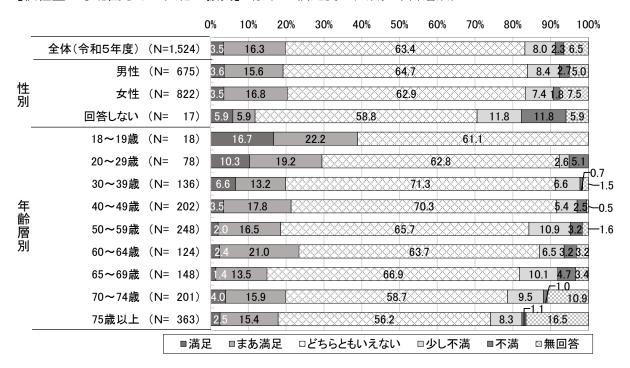
性別にみると、現在満足している割合は女性が1.1ポイント高くなっており、今後重要であるという割合も女性が0.6ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、現在満足している割合は $18\sim19$ 歳が最も高く、今後重要であるという割合も $18\sim19$ 歳が最も高くなっている。

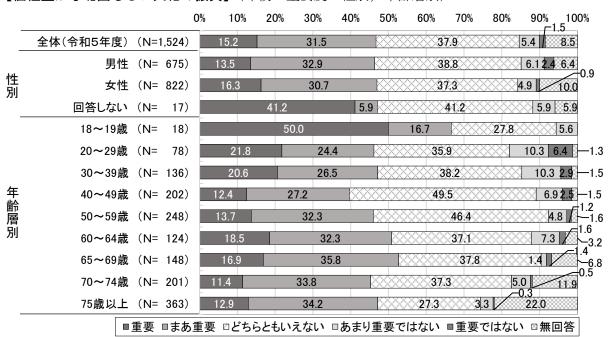
【個性豊かな北国らしい文化の振興】(現在の満足度と今後の重要度)



【個性豊かな北国らしい文化の振興】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【個性豊かな北国らしい文化の振興】(今後の重要度 性別,年齢層別)



(12) スポーツ・レクリエーションの振興

(スポーツ施設の維持・更新やレクリエーションの振興、プロスポーツチームとの連携、 大会や合宿等の誘致)

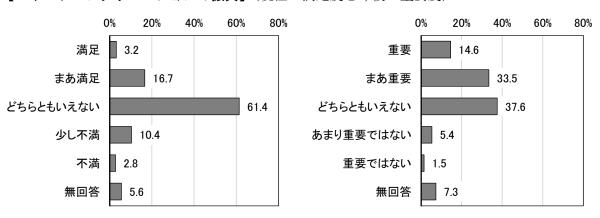
スポーツ・レクリエーションの振興について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が 61.4%と最も高くなっている。「満足」の 3.2%と「まあ満足」の 16.7%を合わせた、現在満足している割合は 19.9%で、「不満」の 2.8%と「少し不満」の 10.4%を合わせた、現在不満に感じている割合 13.2%を 6.7ポイント上回っている。

今後の重要度について、全体では、「重要」が14.6%、「まあ重要」が33.5%で、重要であるという割合は48.1%となっている。

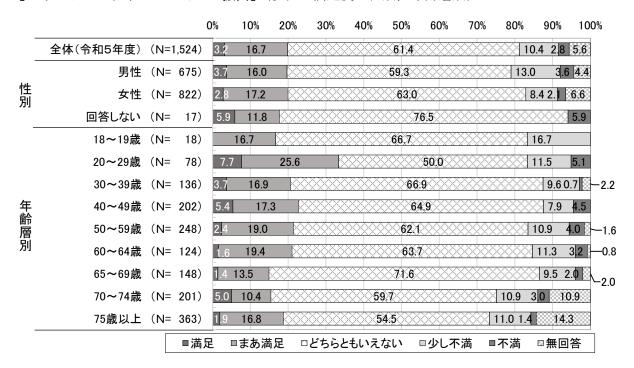
性別にみると、現在満足している割合は女性が 0.3 ポイント高く、今後重要であるという割合は男性が 4.4 ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、現在満足している割合は $20\sim29$ 歳が最も高く、今後重要であるという割合は $18\sim19$ 歳が最も高くなっている。

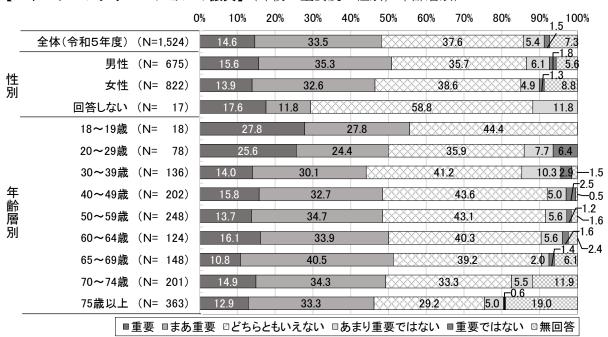
【スポーツ・レクリエーションの振興】(現在の満足度と今後の重要度)



【スポーツ・レクリエーションの振興】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【スポーツ・レクリエーションの振興】(今後の重要度 性別,年齢層別)



(13) 魅力の活用,発信と競争力の強化

(地場産品のブランド化の推進や販路の開拓・拡大、資源や特性を生かした企業誘致の推進)

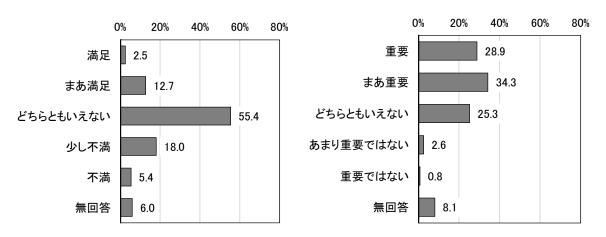
魅力の活用,発信と競争力の強化について,全体では,現在の満足度は「どちらともいえない」が 5.5.4%と最も高くなっている。「満足」の 2.5%と「まあ満足」の 1.2.7%を合わせた,現在満足している割合は 1.5.2%で,「不満」の 5.4%と「少し不満」の 1.8.0%を合わせた,現在不満に感じている割合 2.3.4%を 8.2ポイント下回っている。

今後の重要度について、全体では、「重要」が28.9%、「まあ重要」が34.3%で、重要であるという割合は63.2%となっている。

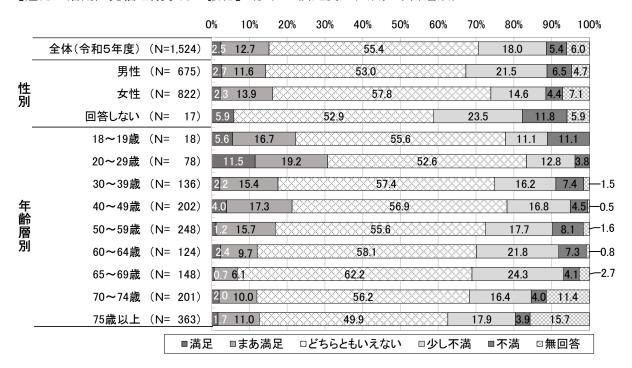
性別にみると、現在不満に感じている割合は男性が9.0ポイント高く、今後重要であるという割合も男性が5.3ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、現在不満に感じている割合は $60\sim64$ 歳が最も高く、今後重要であるという割合も $60\sim64$ 歳が最も高くなっている。

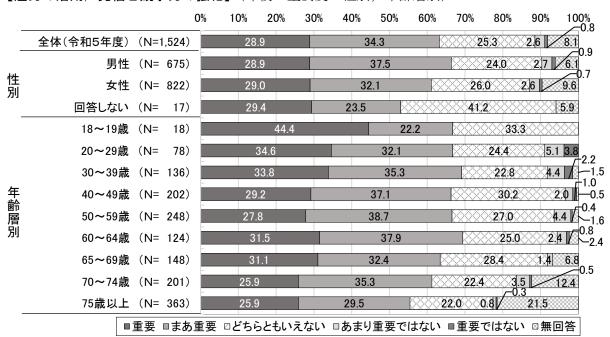
【魅力の活用、発信と競争力の強化】(現在の満足度と今後の重要度)



【魅力の活用,発信と競争力の強化】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【魅力の活用,発信と競争力の強化】(今後の重要度 性別,年齢層別)



(14) 地域産業の持続的発展

(地域産業を担う人材の育成、雇用や経営に関する支援の充実、農林業の生産性の向上、 農村集落の活性化)

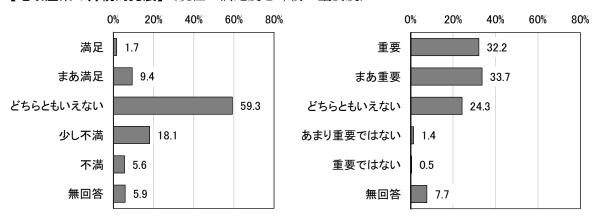
地域産業の持続的発展について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が 59.3%と最も高くなっている。「満足」の1.7%と「まあ満足」の9.4%を合わせた、現在満足している割合は11.1%で、「不満」の5.6%と「少し不満」の18.1%を合わせた、現在不満に感じている割合 23.7%を12.6ポイント下回っている。

今後の重要度について、全体では、「重要」が32.2%、「まあ重要」が33.7%で、重要であるという割合は65.9%となっている。

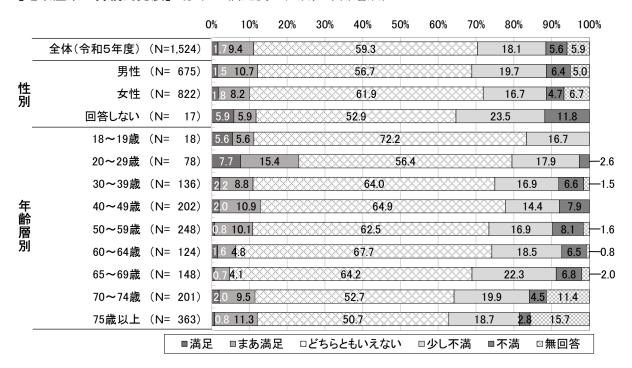
性別にみると、現在不満に感じている割合は男性が4.7ポイント高く、今後重要である という割合も男性が3.7ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、現在不満に感じている割合は $65\sim69$ 歳が最も高く、今後重要であるという割合は $18\sim19$ 歳が最も高くなっている。

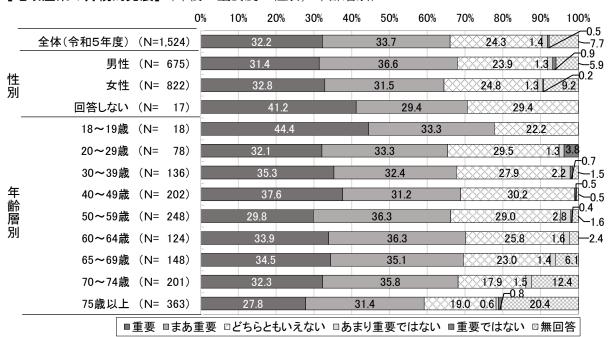
【地域産業の持続的発展】(現在の満足度と今後の重要度)



【地域産業の持続的発展】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【地域産業の持続的発展】(今後の重要度 性別,年齢層別)



(15) まちの活性化と公共交通網の充実

(中心市街地の活性化, まち全体の賑わいの創出, 路線バスなどの公共交通体系の充実, 旭川空港の機能充実・路線拡大)

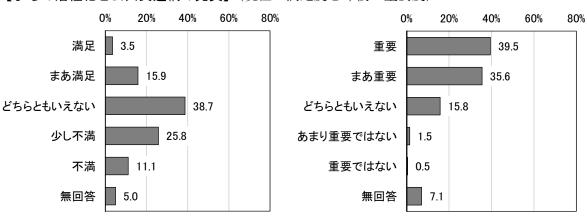
まちの活性化と公共交通網の充実について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が38.7%と最も高くなっている。「満足」の3.5%と「まあ満足」の15.9%を合わせた、現在満足している割合は19.4%で、「不満」の11.1%と「少し不満」の25.8%を合わせた、現在不満に感じている割合36.9%を17.5ポイント下回っている。

今後の重要度について、全体では、「重要」が39.5%、「まあ重要」が35.6%で、重要であるという割合は75.1%となっている。

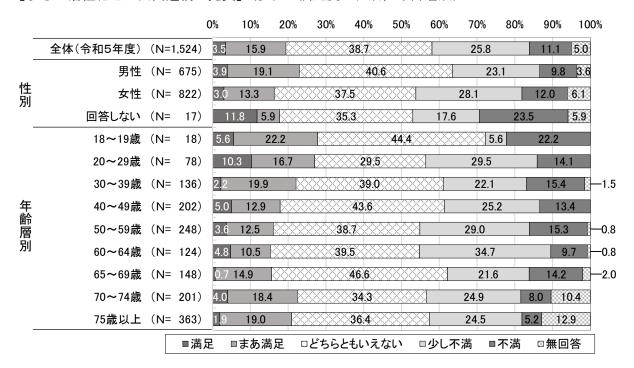
性別にみると、現在不満に感じている割合は女性が 7. 2ポイント高く、今後重要である という割合も女性が 0. 2ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、現在不満に感じている割合は $60\sim64$ 歳が最も高く、今後重要であるという割合は $40\sim49$ 歳が最も高くなっている。

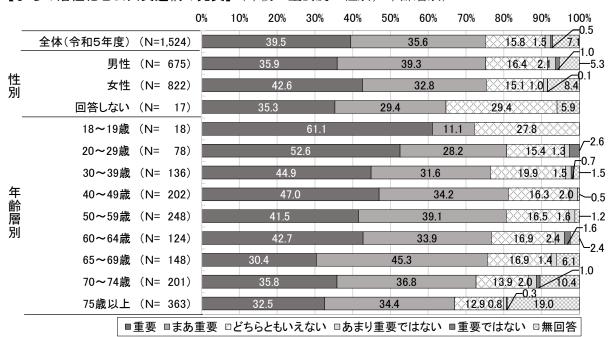
【まちの活性化と公共交通網の充実】(現在の満足度と今後の重要度)



【まちの活性化と公共交通網の充実】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【まちの活性化と公共交通網の充実】(今後の重要度 性別,年齢層別)



(16) 四季を通じた観光の振興

(冬季観光客の増加に向けた観光資源の活用や開発、圏域連携による滞在交流型観光の振興)

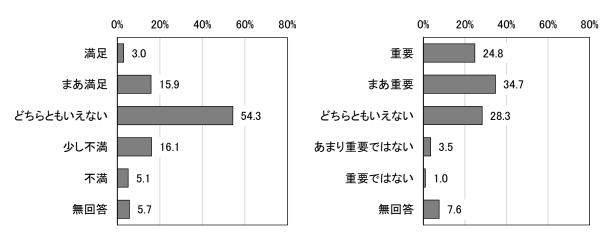
四季を通じた観光の振興について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が 54.3%と最も高くなっている。「満足」の3.0%と「まあ満足」の15.9%を合わせた、現在満足している割合は18.9%で、「不満」の5.1%と「少し不満」の16.1%を合わせた、現在不満に感じている割合 21.2%を2.3ポイント下回っている。

今後の重要度について、全体では、「重要」が24.8%、「まあ重要」が34.7%で、重要であるという割合は59.5%となっている。

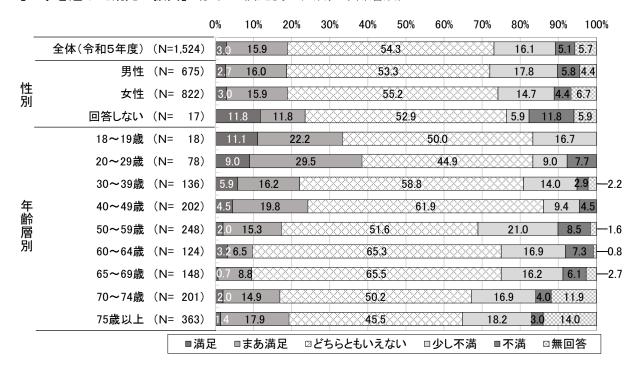
性別にみると、現在不満に感じている割合は男性が4.5ポイント高くなっており、今後 重要であるという割合も男性が3.9ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、現在不満に感じている割合は $50\sim59$ 歳が最も高く、今後重要であるという割合は $18\sim19$ 歳が最も高くなっている。

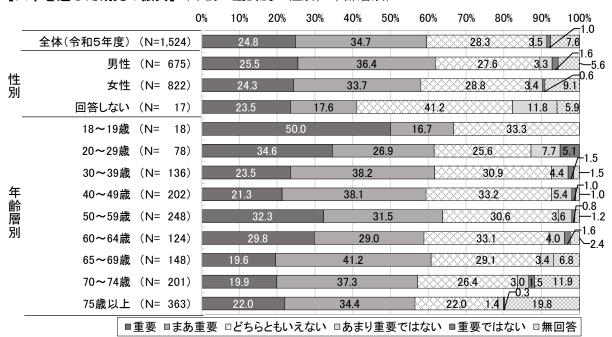
【四季を通じた観光の振興】(現在の満足度と今後の重要度)



【四季を通じた観光の振興】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【四季を通じた観光の振興】(今後の重要度 性別,年齢層別)



(17) 多様な交流と国際化の推進

(官民連携による移住・定住の促進、国外の都市間交流の拡大による国際化の推進)

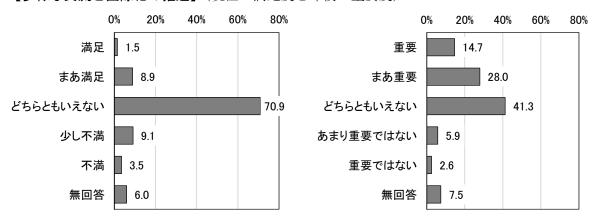
多様な交流と国際化の推進について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が 70.9%と最も高くなっている。「満足」の 1.5%と「まあ満足」の 8.9%を合わせた、現在満足している割合は 10.4%で、「不満」の 3.5%と「少し不満」の 9.1%を合わせた、現在不満に感じている割合 12.6%を 2.2ポイント下回っている。

今後の重要度について、全体では、「重要」が14.7%、「まあ重要」が28.0%で、重要であるという割合は42.7%となっている。

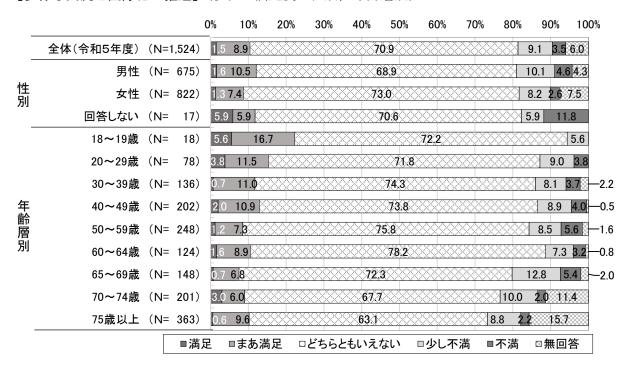
性別にみると、現在不満に感じている割合は男性が3.9ポイント高くなっており、今後 重要であるという割合も、男性が2.9ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、現在不満に感じている割合は $65\sim69$ 歳が最も高く、今後重要であるという割合は $18\sim19$ 歳が最も高くなっている。

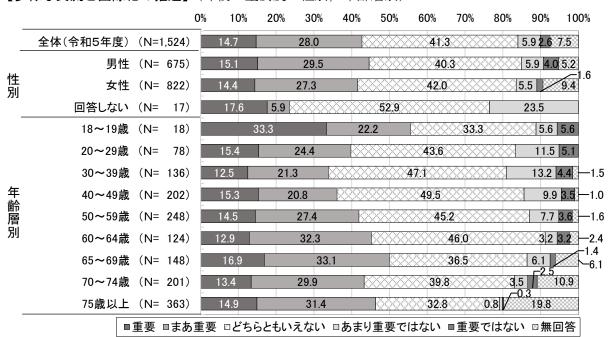
【多様な交流と国際化の推進】(現在の満足度と今後の重要度)



【多様な交流と国際化の推進】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【多様な交流と国際化の推進】(今後の重要度 性別,年齢層別)



(18) 市民生活を支える都市機能の維持

(道路や公園など社会資本の計画的・効率的な整備・保全、安全な水道水の安定供給)

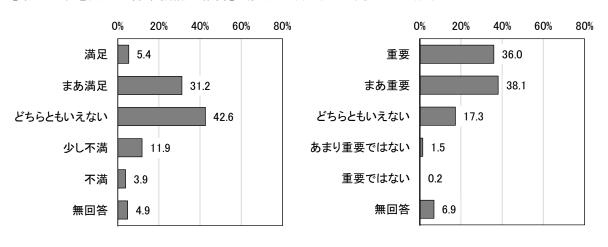
市民生活を支える都市機能の維持について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が42.6%と最も高くなっている。「満足」の5.4%と「まあ満足」の31.2%を合わせた、現在満足している割合は36.6%で、「不満」の3.9%と「少し不満」の11.9%を合わせた、現在不満に感じている割合15.8%を20.8ポイント上回っている。

今後の重要度について、全体では、「重要」が36.0%、「まあ重要」が38.1%で、重要であるという割合は74.1%となっている。

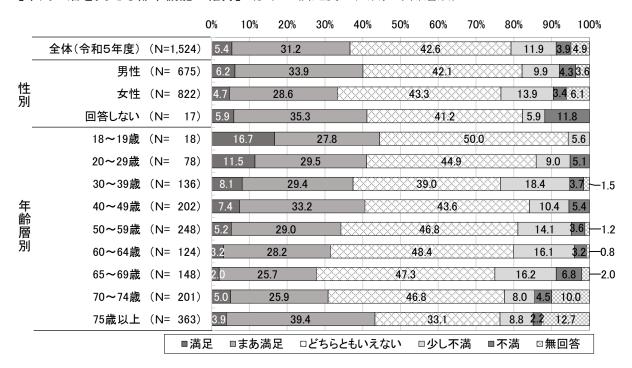
性別にみると、現在満足している割合は男性が 6.8 ポイント高くなっており、今後重要であるという割合は女性が 1.7 ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、現在満足している割合は $18\sim19$ 歳が最も高く、今後重要であるという割合は $40\sim49$ 歳が最も高くなっている。

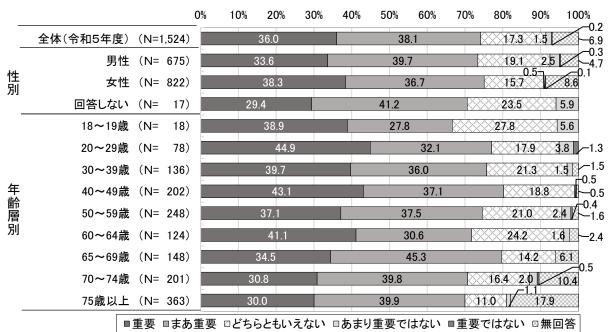
【市民生活を支える都市機能の維持】(現在の満足度と今後の重要度)



【市民生活を支える都市機能の維持】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【市民生活を支える都市機能の維持】(今後の重要度 性別,年齢層別)



(19) 暮らしやすい都市環境の充実

(除排雪体制の確保、自然と調和した景観づくり、既存建築物の耐震化・長寿命化、アスベスト対策など快適な都市環境の充実)

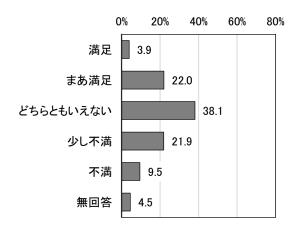
暮らしやすい都市環境の充実について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が 38.1%と最も高くなっている。「満足」の 3.9%と「まあ満足」の 22.0%を合わせた、現在満足している割合は 25.9%で、「不満」の 9.5%と「少し不満」の 21.9%を合わせた、現在不満に感じている割合 31.4%を 5.5ポイント下回っている。

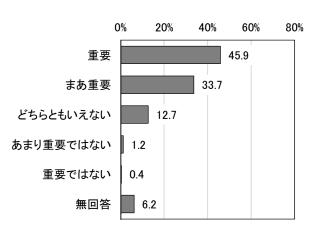
今後の重要度について、全体では、「重要」が45.9%、「まあ重要」が33.7%で、重要であるという割合は79.6%となっている。

性別にみると、不満に感じている割合は男性が0.3ポイント高くなっており、今後重要であるという割合も男性が2.1ポイント高くなっている。

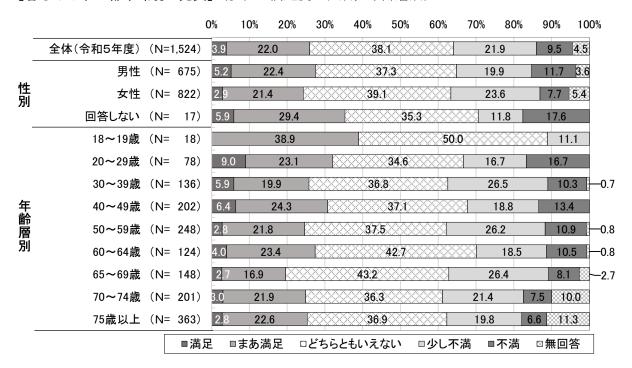
年齢層別にみると、現在不満に感じている割合は $50\sim59$ 歳が最も高く、今後重要であるという割合は $30\sim39$ 歳が最も高くなっている。

【暮らしやすい都市環境の充実】(現在の満足度と今後の重要度)

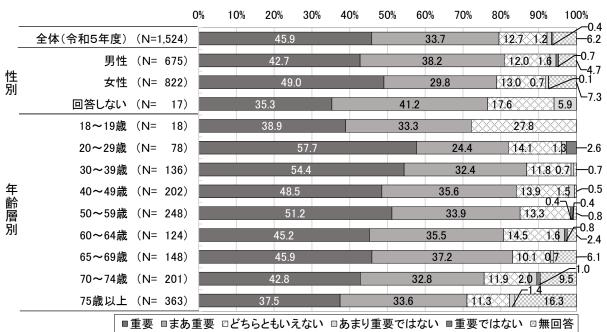




【暮らしやすい都市環境の充実】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【暮らしやすい都市環境の充実】(今後の重要度 性別,年齢層別)



(20) 自然共生社会の形成

(環境に対する市民意識の向上,森林や緑地・地質資源の保全・活用・整備,外来種対策など生物多様性の保全)

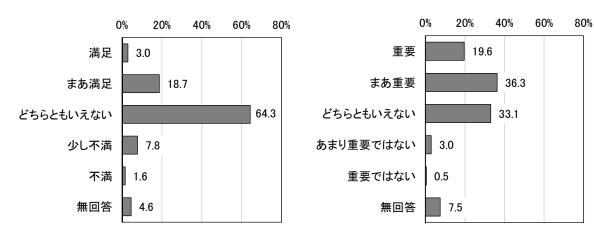
自然共生社会の形成について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が 64.3%と最も高くなっている。「満足」の3.0%と「まあ満足」の18.7%を合わせた、現在満足している割合は21.7%で、「不満」の1.6%と「少し不満」の7.8%を合わせた、現在不満に感じている割合 9.4%を 12.3ポイント上回っている。

今後の重要度について、全体では、「重要」が19.6%、「まあ重要」が36.3%で、重要であるという割合は55.9%となっている。

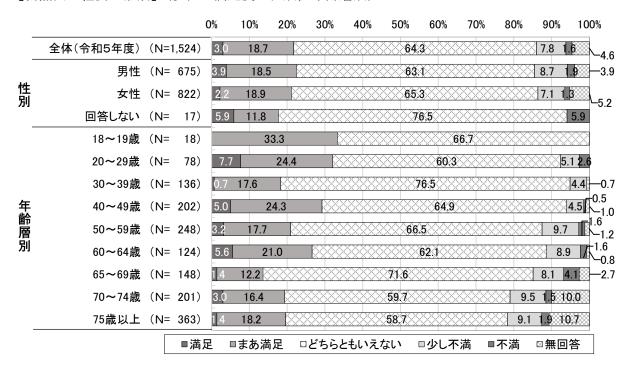
性別にみると、現在満足している割合は男性が1.3ポイント高くなっており、今後重要であるという割合は、女性が2.8ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、現在満足している割合は $18\sim19$ 歳が最も高く、今後重要であるという割合は $20\sim29$ 歳が最も高くなっている。

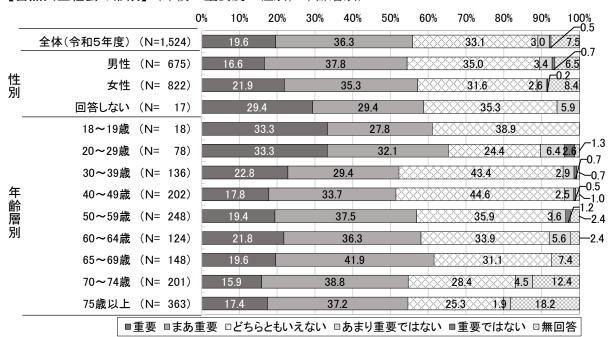
【自然共生社会の形成】(現在の満足度と今後の重要度)



【自然共生社会の形成】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【自然共生社会の形成】(今後の重要度 性別,年齢層別)



(21) 循環型社会の形成

(ごみの減量・資源化の推進、生活排水の適正な処理による水資源の循環)

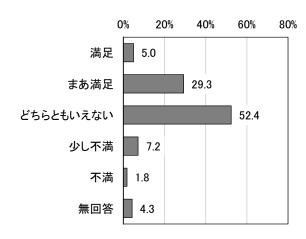
循環型社会の形成について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が 52.4%と最も高くなっている。「満足」の5.0%と「まあ満足」の29.3%を合わせた、現在満足している割合は34.3%で、「不満」の1.8%と「少し不満」の7.2%を合わせた、現在不満に感じている割合 9.0%を25.3ポイント上回っている。

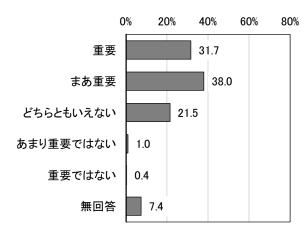
今後の重要度について、全体では、「重要」が31.7%、「まあ重要」が38.0%で、重要であるという割合は69.7%となっている。

性別にみると、現在満足している割合は男性が 5.0 ポイント高くなっており、今後重要であるという割合も男性が 0.4 ポイント高くなっている。

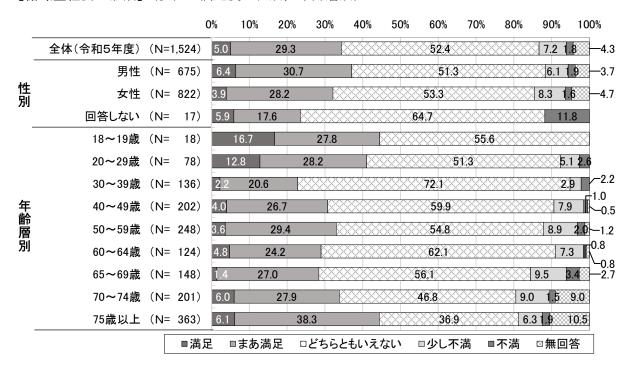
年齢層別にみると、現在満足している割合は $18\sim19$ 歳と75歳以上が高く、今後重要であるという割合は $65\sim69$ 歳が最も高くなっている。

【循環型社会の形成】(現在の満足度と今後の重要度)

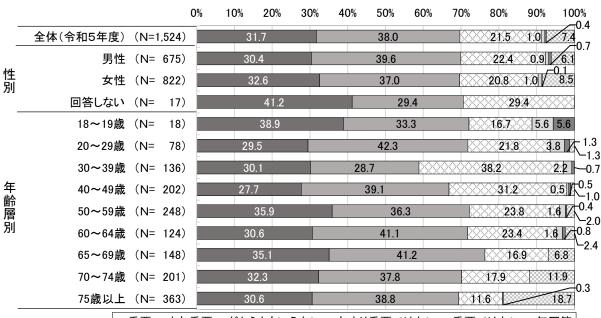




【循環型社会の形成】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【循環型社会の形成】(今後の重要度 性別,年齢層別)



(22) 低炭素社会の形成

(再生可能エネルギーの利用促進,省エネルギー対策の推進など環境に配慮したまちづくりの推進)

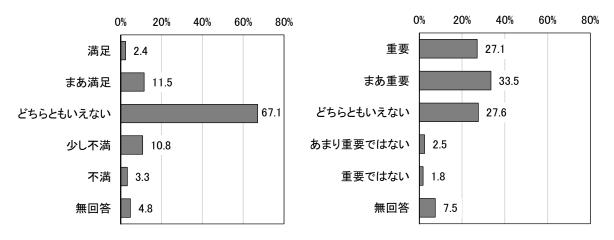
低炭素社会の形成について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が 67.1%と最も高くなっている。「満足」の2.4%と「まあ満足」の11.5%を合わせた、現在満足している割合は13.9%で、「不満」の3.3%と「少し不満」の10.8%を合わせた、現在不満に感じている割合 14.1%を0.2ポイント下回っている。

今後の重要度について、全体では、「重要」が27.1%、「まあ重要」が33.5%で、重要であるという割合は60.6%となっている。

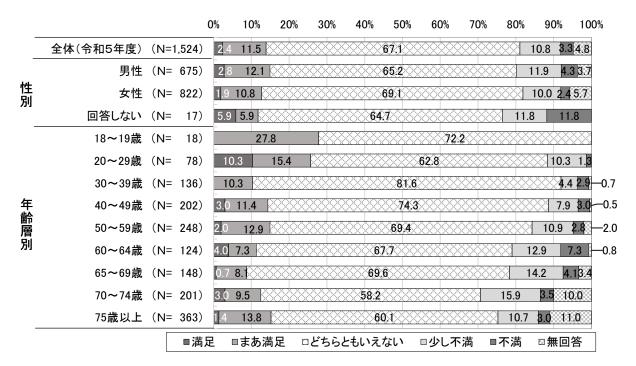
性別にみると,現在不満に感じている割合は男性が3.8ポイント高くなっている。一方, 今後重要であるという割合は男性と女性が同じになっている。

年齢層別にみると、現在満足している割合は $18\sim19$ 歳が最も高く、今後重要であるという割合は $65\sim69$ 歳が最も高くなっている。

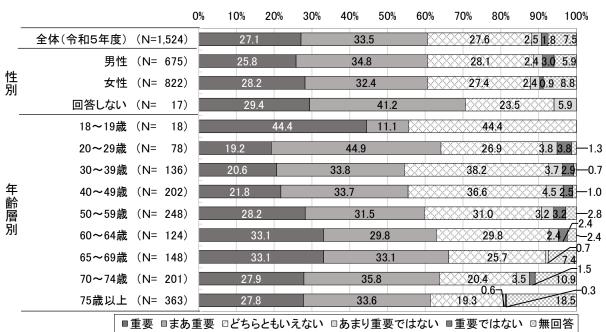
【低炭素社会の形成】(現在の満足度と今後の重要度)



【低炭素社会の形成】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【低炭素社会の形成】(今後の重要度 性別,年齢層別)



(23) 危機対応力の強化

(各自の防災意識の向上, 防災拠点や避難所の整備・充実, 消防団の強化, 自主防災組織の育成, 消防・救急体制の充実)

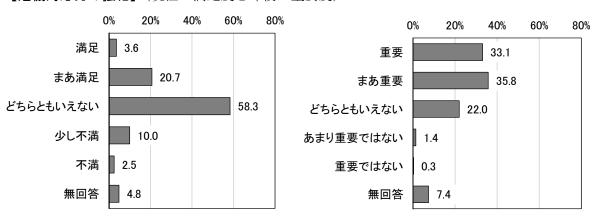
危機対応力の強化について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が 58.3%と最も高くなっている。「満足」の 3.6%と「まあ満足」の 20.7%を合わせた、現在満足している割合は 24.3%で、「不満」の 2.5%と「少し不満」の 10.0%を合わせた、現在不満に感じている割合 12.5%を 11.8 ポイント上回っている。

今後の重要度について、全体では、「重要」が33.1%、「まあ重要」が35.8%で、重要であるという割合は68.9%となっている。

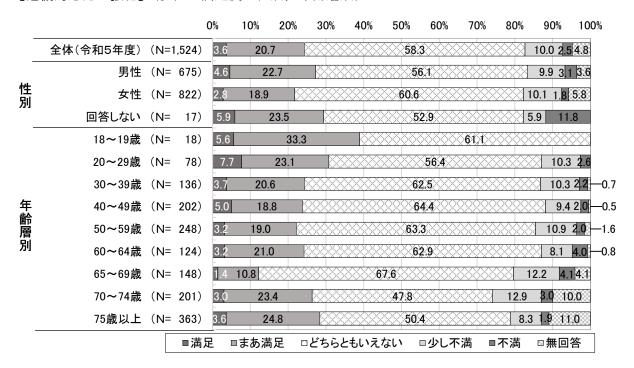
性別にみると、現在満足している割合は男性が 5. 6 ポイント高く、今後重要であるという割合も、男性が 1. 3 ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、現在満足している割合は $18\sim19$ 歳が最も高く、今後重要であるという割合は $65\sim69$ 歳が最も高くなっている。

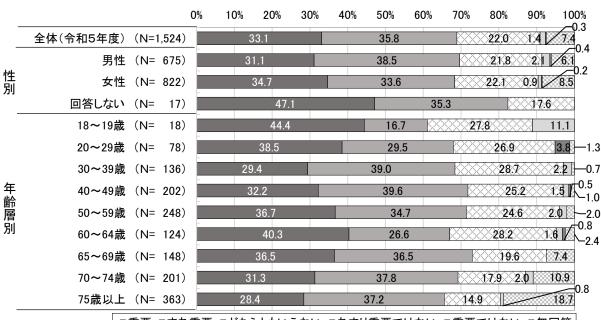
【危機対応力の強化】(現在の満足度と今後の重要度)



【危機対応力の強化】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【危機対応力の強化】(今後の重要度 性別,年齢層別)



(24) 交通安全と防犯体制の充実

(街頭啓発・交通安全教室など交通事故や犯罪の未然防止対策の推進,消費生活相談体制等の充実)

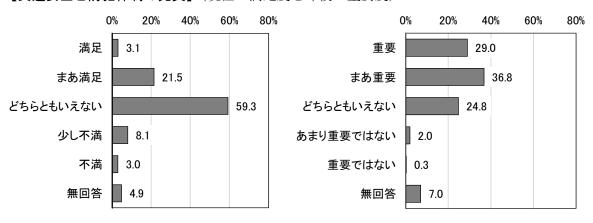
交通安全と防犯体制の充実について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が 59.3%と最も高くなっている。「満足」の 3.1%と「まあ満足」の 21.5%を合わせた、現在満足している割合は 24.6%で、「不満」の 3.0%と「少し不満」の 8.1%を合わせた、現在不満に感じている割合 11.1%を 13.5ポイント上回っている。

今後の重要度について、全体では、「重要」が29.0%、「まあ重要」が36.8%で、重要であるという割合は65.8%となっている。

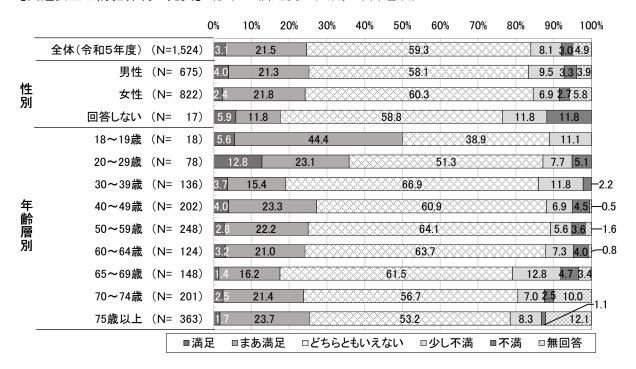
性別にみると、現在満足している割合は男性が1.1ポイント高くなっており、今後重要であるという割合も男性が3.1ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、現在満足している割合は $18\sim19$ 歳が最も高く、今後重要であるという割合は $20\sim29$ 歳が最も高くなっている。

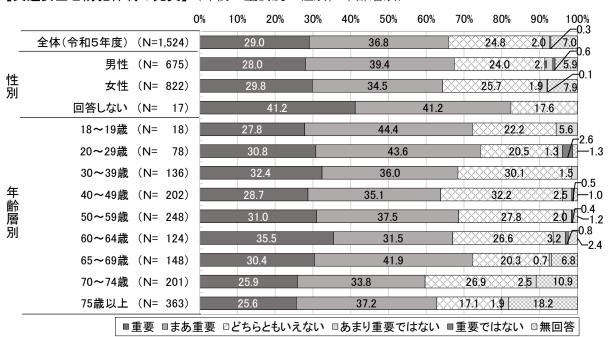
【交通安全と防犯体制の充実】(現在の満足度と今後の重要度)



【交通安全と防犯体制の充実】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【交通安全と防犯体制の充実】(今後の重要度 性別,年齢層別)



(25) 市民主体のまちづくりの推進

(市民活動を支援する体制の充実, 市民が必要な情報の提供, 市民参加・協働のまちづくりの推進)

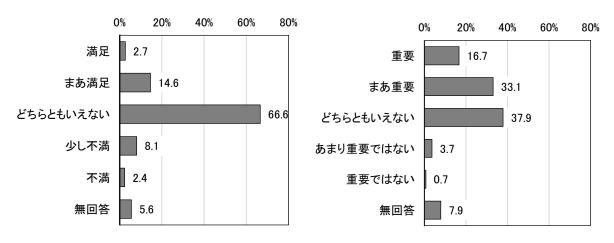
市民全体のまちづくりの推進について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が 66.6%と最も高くなっている。「満足」の 2.7%と「まあ満足」の 14.6%を合わせた、現在満足している割合は 17.3%で、「不満」の 2.4%と「少し不満」の 8.1%を合わせた、現在不満に感じている割合 10.5%を 6.8 ポイント上回っている。

今後の重要度について、全体では、「重要」が16.7%、「まあ重要」が33.1%で、重要であるという割合は49.8%となっている。

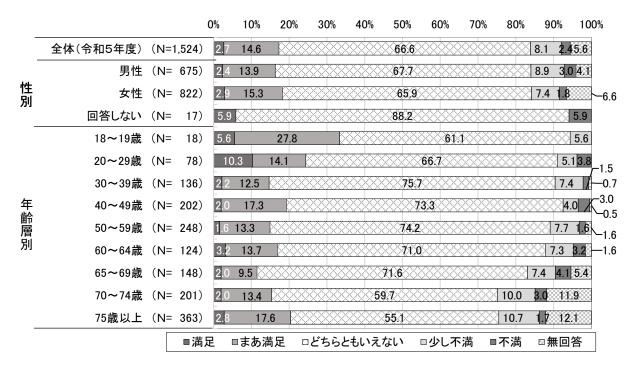
性別にみると、現在満足している割合は女性が1.9ポイント高くなっており、今後重要であるという割合も女性が5.3ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、現在満足している割合、今後重要であるという割合ともに $18\sim19$ 歳が最も高くなっている。

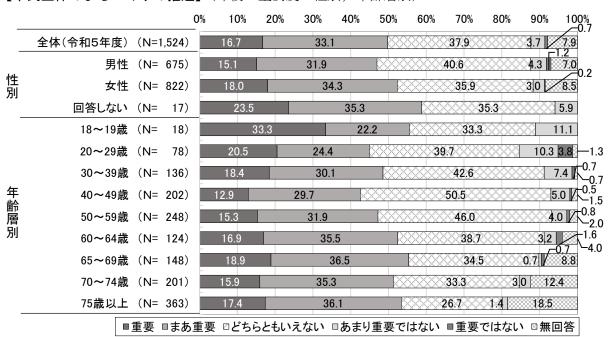
【市民主体のまちづくりの推進】(現在の満足度と今後の重要度)



【市民主体のまちづくりの推進】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【市民主体のまちづくりの推進】(今後の重要度 性別,年齢層別)



(26) 地域主体のまちづくりの推進

(地域住民による主体的な活動の促進,人や情報が集まる地域活動拠点の整備や機能の充実)

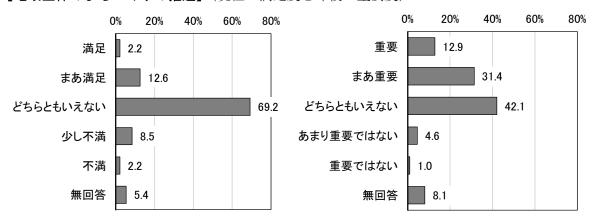
地域主体のまちづくりの推進について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が 69.2%と最も高くなっている。「満足」の 2.2%と「まあ満足」の 12.6%を合わせた、現在満足している割合は 14.8%で、「不満」の 2.2%と「少し不満」の 8.5%を合わせた、現在不満に感じている割合 10.7%を 4.1ポイント上回っている。

今後の重要度について、全体では、「重要」が12.9%、「まあ重要」が31.4%で、重要であるという割合は44.3%となっている。

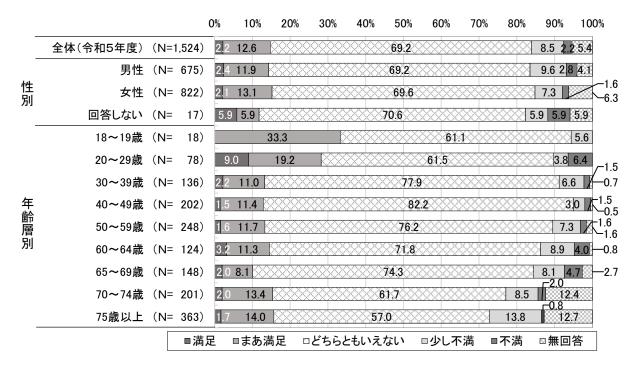
性別にみると、現在満足している割合は女性が 0.9 ポイント高くなっており、今後重要であるという割合は男性が 3.4 ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、現在満足している割合、今後重要であるという割合ともに $18\sim19$ 歳が最も高くなっている。

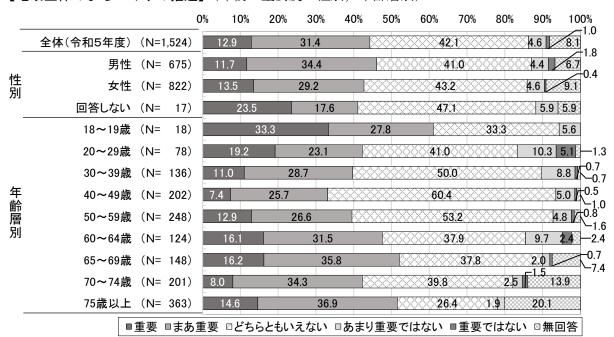
【地域主体のまちづくりの推進】(現在の満足度と今後の重要度)



【地域主体のまちづくりの推進】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【地域主体のまちづくりの推進】(今後の重要度 性別,年齢層別)



(27) 男女共同参画社会の形成

(女性の活躍や男性の家庭参画、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)などの 推進)

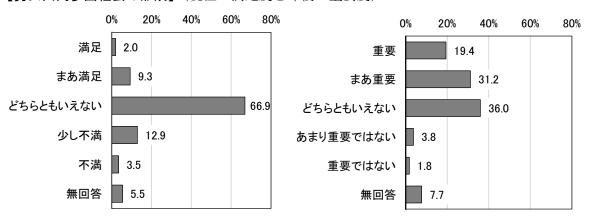
男女共同参画社会の形成について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が 66.9%と最も高くなっている。「満足」の 2.0%と「まあ満足」の 9.3%を合わせた、現在満足している割合は 11.3%で、「不満」の 3.5%と「少し不満」の 12.9%を合わせた、現在不満に感じている割合 16.4%を 5.1ポイント下回っている。

今後の重要度について、全体では、「重要」が19.4%、「まあ重要」が31.2%で、重要であるという割合は50.6%となっている。

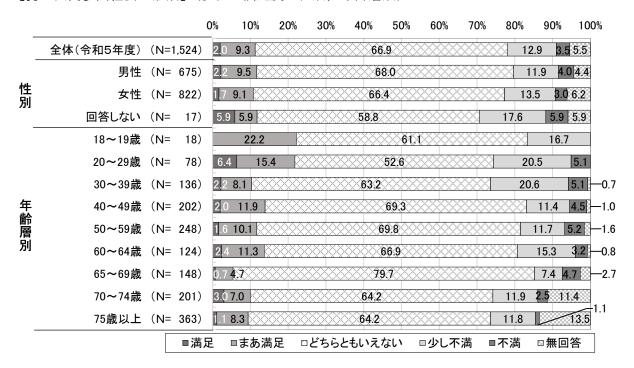
性別にみると、現在不満に感じている割合は女性が 0.6 ポイント高くなっており、今後 重要であるという割合も女性が 2.1 ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、現在不満に感じている割合、今後重要であるという割合ともに 30~39歳が最も高くなっている。

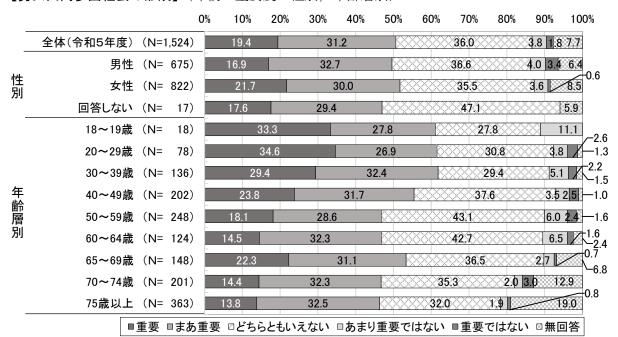
【男女共同参画社会の形成】(現在の満足度と今後の重要度)



【男女共同参画社会の形成】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【男女共同参画社会の形成】(今後の重要度 性別,年齢層別)



(28) 広域自治体ネットワークの強化

(地理的特性や都市機能等を生かした国,道,他自治体との連携や補完,国内都市との交流の推進)

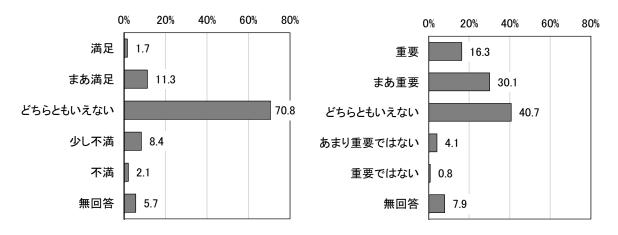
広域自治体ネットワークの強化について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が70.8%と最も高くなっている。「満足」の1.7%と「まあ満足」の11.3%を合わせた、現在満足している割合は13.0%で、「不満」の2.1%と「少し不満」の8.4%を合わせた、現在不満に感じている割合10.5%を2.5ポイント上回っている。今後の重要度について、全体では、「重要」が16.3%、「まあ重要」が30.1%で、重

性別にみると、現在満足している割合は男性が4.0ポイント高く、今後重要であるという割合も男性が5.7ポイント高くなっている。

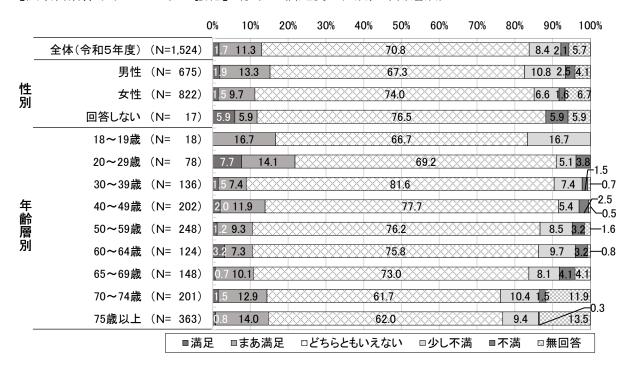
年齢層別にみると、現在満足している割合は20~29歳が最も高くなっており、今後重要であるという割合は18~19歳が最も高くなっている。

【広域自治体ネットワークの強化】(現在の満足度と今後の重要度)

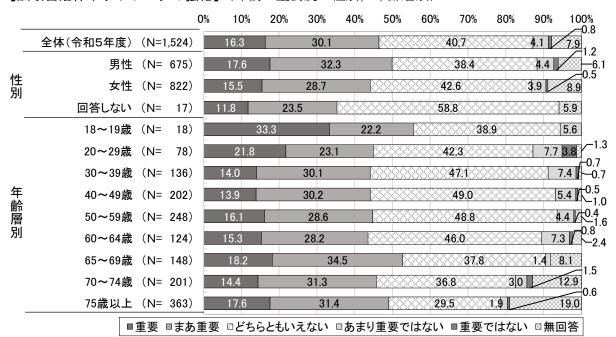
要であるという割合は46.4%となっている。



【広域自治体ネットワークの強化】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【広域自治体ネットワークの強化】(今後の重要度 性別,年齢層別)



(29) 信頼に応える市政の推進

(機能的な組織体制づくり、職員の育成、法令の遵守、安全で市民が利用しやすい庁舎整備の検討)

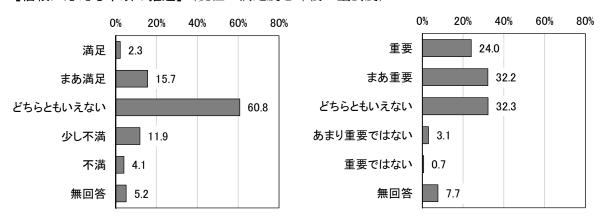
信頼に応える市政の推進について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が 60.8%と最も高くなっている。「満足」の2.3%と「まあ満足」の15.7%を合わせた、現在満足している割合は18.0%で、「不満」の4.1%と「少し不満」の11.9% を合わせた、現在不満に感じている割合16.0%を2.0ポイント上回っている。

今後の重要度について、全体では、「重要」が24.0%、「まあ重要」が32.2%で、重要であるという割合は56.2%となっている。

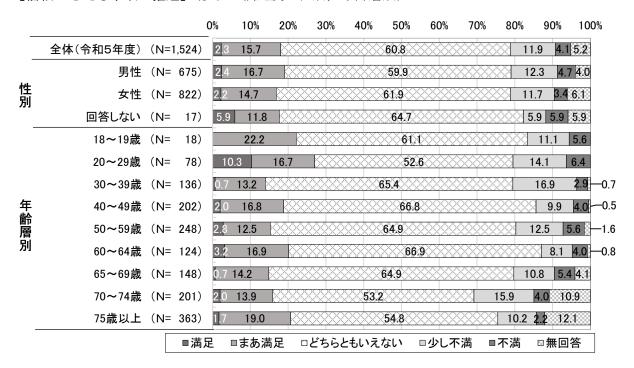
性別にみると、現在満足している割合は男性が 2. 2 ポイント高く、今後重要であるという割合も男性が 3. 1 ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、現在満足している割合、今後重要であるという割合ともに $20\sim29$ 歳が最も高くなっている。

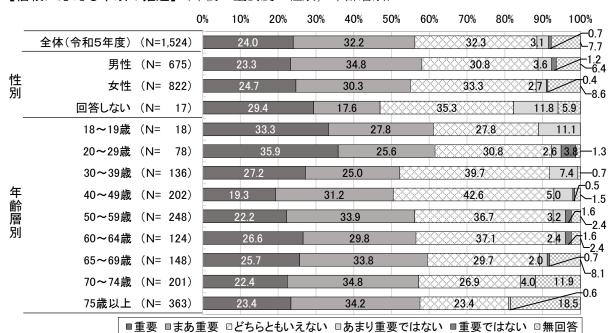
【信頼に応える市政の推進】(現在の満足度と今後の重要度)



【信頼に応える市政の推進】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【信頼に応える市政の推進】(今後の重要度 性別,年齢層別)



(30) 効率的で効果的な行財政運営の推進

(民間活力の導入などサービス水準の向上,事務事業の見直し,自主財源確保など財政の健全化)

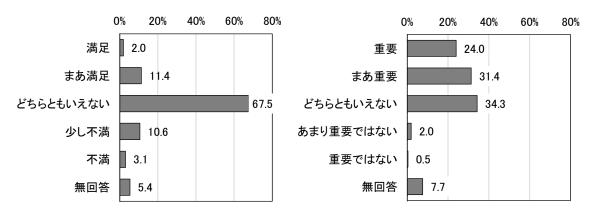
効率的で効果的な行財政運営の推進について、全体では、現在の満足度は「どちらともいえない」が 67.5% と最も高くなっている。「満足」の 2.0% と「まあ満足」の 11.4% を合わせた、現在満足している割合は 13.4%で、「不満」の 3.1% と「少し不満」の 10.6% を合わせた、現在不満に感じている割合 13.7% を 0.3 ポイント下回っている。

今後の重要度について、全体では、「重要」が24.0%、「まあ重要」が31.4%で、重要であるという割合は55.4%となっている。

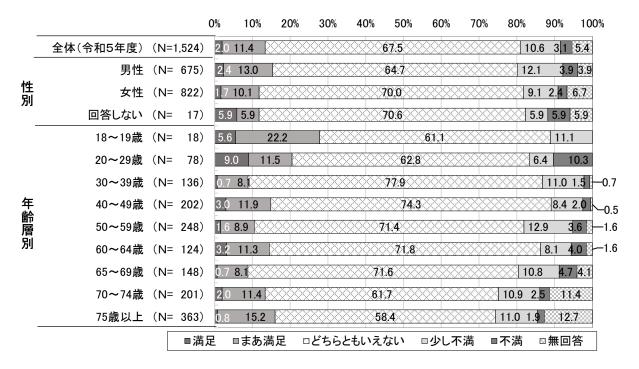
性別にみると、現在不満に感じている割合は男性が4.5ポイント高く、今後重要であるという割合も男性が5.8ポイント高くなっている。

年齢層別にみると、現在不満に感じている割合は $20\sim29$ 歳が16.7%と最も高く、次いで $50\sim59$ 歳が16.5%となっている。今後重要であるという割合は $65\sim69$ 歳が最も高くなっている。

【効率的で効果的な行財政運営の推進】(現在の満足度と今後の重要度)



【効率的で効果的な行財政運営の推進】(現在の満足度 性別,年齢層別)



【効率的で効果的な行財政運営の推進】(今後の重要度 性別,年齢層別)

